

取扱説明書

GREEN HOUSE



32V型 |

GREEN HOUSE HD LCD Google TV

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

また、お読みになった後も大切に保管してください。

最初に「安全上の注意」(P.1)、「同梱品の確認」(P.7)、テレビを取り出す際のご注意(P.7)をご確認ください。

GH-GTV32Aシリーズ

安全上のご注意	1
使用上のお願い	4
テレビを取り出す際のご注意	7
同梱品の確認	7
各部名称	8
リモコンの送信部と受光部について	12
スタンドの取り付け	13
壁掛け金具で取り付ける	14
テレビを設置する	15
インターネットを利用するための接続をする	18
初期設定	19
スマートテレビのホーム画面	24
リモコンのマイクを使う	26
設定する	27
文字を入力する	28
外部機器を接続する	29
テレビ番組を楽しむ	30
入力切替メニューを使う	31
便利な機能を使う	33
番組表を見る	36
データ放送を楽しむ	39
録画・予約機能について	40
録画用 USB ハードディスクの接続をする	41
録画機能について	43
録画・予約をする	44
予約・録画の優先順位と予約の動作について	46
録画した番組を再生する	47
テレビの設定をする	50
メディアプレイヤーを使用する	56
本体の設定をする	57
ソフトウェアアップデートをする	65
主な仕様	66
故障かな？と思ったら	67
よくある問い合わせ (FAQ)	71
故障について	73

修理のご依頼は、弊社テクニカルサポートへご依頼の上、弊社指定住所へお送りいただくセンドバック対応となり、出張修理や同時交換などの個別対応は行っておりませんため、購入時の梱包材は保管しておくことをお勧めいたします。

Ver.1.0

安全上のご注意

安全に正しくご使用いただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みにになり、注意事項をお守りください。

表示の説明

 危険	この表示の注意事項を守らないと、特に、死亡したり、重症を負うおそれがあります。
 警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。
 注意	この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。 なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。必ず、ここに示す安全上のご注意をお守りください。

絵表示の例

行為を禁止する絵表示



禁止

この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。
(左図の場合、「禁止」を示しています。)

注意をうながす絵表示



注意

この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。
(左図の場合、「注意」を示しています。)

行為を指示する絵表示



コンセントから
プラグを抜く

この絵表示は、行為を指示する内容を示しています。
(左図の場合、「コンセントからプラグを抜く」を示しています。)



危険

異常が発生した場合



コンセントから
プラグを抜く

煙が出たら、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
そのまま使用すると火災やケガ、やけどの危険がありますので、煙が出なくなったことをご確認の上、弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

異音が出たら、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
そのまま使用すると火災やケガの危険がありますので、異音が出なくなったことをご確認の上、弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

発熱したら、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
そのまま使用すると火災やケガ、やけどの危険がありますので、発熱がなくなったことをご確認の上、弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

使用中、落下や衝撃により破損したら、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
そのまま使用すると火災やケガの危険がありますので、弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

異臭が出たら、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
そのまま使用すると火災やケガ、やけどの危険がありますので、異臭が出なくなったことをご確認の上、弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

水や異物が内部に入ったら、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
そのまま使用すると火災やケガの危険がありますので、弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

※電源プラグをすぐ抜けるように容易に手が届く位置のコンセントを使用してください。

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保してください。

警告

使用について



禁止

落下や衝撃により破損したら、使用しないでください。
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



禁止

業務用途としては使用しないでください。
長時間のご使用は、過負荷による故障の原因となり、火災や感電の危険がありますので、業務用途でご使用の際は、事前に、弊社(03-5421-2255)までご相談ください。

電源について



AC100V以外
使用禁止

電源ケーブルは、100ボルト交流電源(AC100V)のコンセントにしっかり差し込んでご使用ください。
日本国外の商用電源や船舶などの直流電源でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



定期的に
プラグを掃除

電源プラグは、定期的に掃除を行ってください。
電源プラグやコンセントにゴミやホコリがたまるとショートの原因となり、火災の危険があります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやホコリを取り除いてください。



コンセントから
プラグを抜く

電源プラグのお手入れは、電源ケーブルをコンセントから取り外して行ってください。
電源プラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電の危険があります。



定格超過
禁止

コンセントや延長ケーブル、OAタップなどの定格を超えてご使用にならないでください。
タコ足配線などによって定格を超えると、火災や感電の危険があります。



コード傷つけ
禁止

電源ケーブルのコードは、傷つけないでください。
ものをのせたり、引っばったり、ねじったりなど、無理に取り扱うとコードが傷つき、火災や感電の危険があります。



禁止

電源ケーブルに傷や裂け、割れ、ちぎれなど破損がある場合は、ご使用にならないでください。
破損した電源ケーブルから発熱や放電することにより、火災や感電の危険があります。



落雷時は
触れない

落雷のおそれがある場合、製品に触れないでください。
感電の危険があります。



濡れた手で
触れない

濡れた手で電源プラグに触れないでください。
感電の危険があります。



破損コンセント
使用禁止

破損したコンセントをご使用にならないでください。
コンセントに電源プラグをしっかり差し込んでも、ゆるみがあると、火災や感電の危険があります。破損したコンセントではない、別のコンセントでご使用ください。



コードひっぱり
禁止

電源プラグをコンセントに抜き挿しする場合、電源プラグを持ってください。
コードを引っばると、電源プラグやコード、コンセントが傷つき故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

電源ケーブルは付属品をご使用ください。また、付属品の電源ケーブルを他の製品で使用しないでください。
火災や感電の危険があります。

設置について



不安定な場所に置かない

不安定な場所に置かないでください。
不安定な台や振動のある場所、強度の弱い場所に置くと、落下や転倒の危険があります。
以下の点を守って、安全な場所に設置してください。

- 台を使用して設置する場合は、
 - ・ ぐらつきが無い堅固なもの
 - ・ 設置面が平坦で強度のあるもの
 - ・ 製品が台の端からはみ出さないものを使用してください。
- 固定されていない背の高い家具（食器棚や書棚など）に設置しないでください。
- 設置面と本製品の間に布などを敷かないでください。
- 製品の操作のために、設置した台や本製品によに登る危険性をお子様に教育してください。
- 製品の保管・再設置する場合にも上記を守ってください。



水濡れ
禁止

水のかかる場所に置かないでください。
雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用や花瓶など水の入ったものを上に置いたりすると、水濡れによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

通気口をふさがないでください。
通気口をふさぐと、内部に熱がこもることによる故障の原因となり、火災の危険があります。



禁止

湿度の高いところに置かないでください。
火災や感電の危険があります。



禁止

異物が浮遊するところに置かないでください。
ホコリや砂、油煙といった異物が内部に入ることによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

温度の高いところに置かないでください。
熱器具の近くや直射日光の当たる場所、閉めきった自動車の中など温度の高いところに置くと、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。

使用について



分解や改造
禁止

分解や改造をしないでください。
火災や感電の危険があります。



禁止

子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところでご使用にならないでください。
感電やケガの危険があります。



禁止

水や異物を入れないでください。
火災の危険があります。



禁止

水や異物を入れないでください。
火災の危険があります。



禁止

ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。
衝撃による破損の原因となり、火災や感電の危険があります。また、持ち運ぶ場合は、無理に取り扱わないでください。

電池について



禁止

電池を直射日光や火のそばなど高温になる場所や極端に低い気圧になる場所に置かないでください。
破裂や爆発、液漏れやガス漏れなどを起こす場合があります。



禁止

電池は以下の点を守って安全に取り扱ってください。
取り扱いを誤ると、液漏れ、発熱、発火、破裂などにより、火災や周囲の汚染などの原因となります。
また、電池を廃棄する場合は、自治体の指示に従ってください。

- 指定以外の電池を使わないでください。
- 乾電池を充電しないでください。
- +と-の向きを正しく入れてください。
- 電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは取り出してください。
- 新しい電池と使用した電池を混ぜないでください。
- 種類の違う電池を混ぜないでください。
- 電池を傷つけたり、分解したりしないでください。
- 電池を加熱したり、加圧したりしないでください。
- 電池を乳幼児の手の届くところに置かないでください。
- 電池を乳幼児に取り出せないようにしてください。



禁止

電池の液が皮膚や衣服に付着したら、すぐに水道水などのきれいな水でしっかり洗い流してください。
皮膚障害の危険があります。



禁止

電池の液が目に入ったら、こすらず、すぐに水道水などのきれいな水でしっかり洗い流し、医師の診察を受けてください。
視力が損なわれたり、失明の危険があります。

使用上のお願い

末永くお使いいただくために

製品の取り扱いについて

- ・製品の取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みください。
 - ・電源を入れたまま、製品を移動しないでください。
 - ・製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから取り外してください。
 - ・電源を入れたまま、電源プラグをコンセントから取り外さないでください。
 - ・視聴の際は、明るい場所で、画面から十分に離れてご覧ください。
 - ・疲労や睡眠不足など体調がすぐれないときは、視聴を避けてください。
 - ・映像からの刺激により一時的に身体的影響が起こった場合は、視聴をやめてください。
 - ・本製品は、24 時間以上の連続使用を想定した設計を行っておりません。
 - ・本製品には、有寿命部品が含まれています。使用頻度や使用環境によって異なりますが、経年変化による消耗、劣化が生じ、動作が不安定になったり、動作しなくなる場合があります。
- (主な有寿命部品：液晶パネル、バックライト、電源ユニット)

製品のお手入れについて

- ・お手入れの際は、事前に電源を切り、電源プラグをコンセントから取り外してください。
- ・汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
- ・ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。
- ・化学ぞうきんの使用は、製品を変質させる可能性があります。
- ・ベンジンやシンナーなど溶剤の使用は、製品を変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- ・強力な洗剤の使用は、製品を変色させたり、変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- ・殺虫剤や揮発性のものの使用は、引火の可能性があります。
- ・ゴムやビニールなどを長時間接触させたままにすると、製品の塗装をはがす可能性があります。
- ・シールやテープを貼ったままにすると、製品を変色させたり、塗装をはがす可能性があります。

製品の温度について

- ・密閉空間へ設置しての使用や長時間の使用により、製品が暖くなる場合がありますが、故障ではありません。
- ・製品が発熱した場合、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから取り外してください。

結露(つゆつき)について

- ・温度差の激しいところに設置すると、結露が起こる場合があります。
- ・結露が起こると、正常に動作せず、故障の原因となる可能性があります。
- ・結露が起こった場合、電源を切ったまま放置し、結露が乾いてから使用してください。
- ・寒冷地区での使用は、特に結露に注意してください。

磁気や電磁妨害について

- ・磁気の影響をさけるため、磁石や磁石を使用した機器を、製品に近づけないでください。
- ・電磁波の影響をさけるため、携帯電話や電磁波を発する機器を、製品に近づけないでください。
- ・磁気や電磁妨害によって、映像が乱れたり、雑音が発生したり、大切なデータが消失する可能性があります。

しばらく使用しないときは

- ・長く使用しない場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・取扱説明書「仕様」にある動作温度、動作湿度の範囲で保管してください。

免責事項

- ・取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・記憶媒体に保存したデータが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・製品の使用にともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・関連装置との互換性によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・記憶媒体やデータの状態によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

無線通信の利用について

2.4GHz 帯 利用注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びに アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、弊社テクニカルサポートにご連絡頂き、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社テクニカルサポートダイヤルへお問い合わせください。

5GHz 帯 利用注意事項

5.2GHz 帯および 5.3GHz 帯の無線 LAN の屋外利用は禁止されています。

（5.2GHz 帯高出力データ通信システムの基地局または陸上移動中継局と通信する場合を除きます。）

電波法に基づく認証について

本製品内蔵の無線装置は、電波法に基づく小電力データ通信の無線装置として認証を受けています。

認証番号は無線設備上に表示されているため、本製品を使用する際に無線局の免許は必要ありません。

以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。使用上の注意に反した機器の利用に起因し、電波法に抵触する問題が生じた際、これによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。

- ・ 本機内蔵の無線装置を分解 / 改造すること
- ・ 表示された認証番号を剥がしたり識別不可能にすること

商標・ライセンス

- Google、Android、YouTube、Chromecast built-in、およびその他のマークは Google LLC の商標です。
- 本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

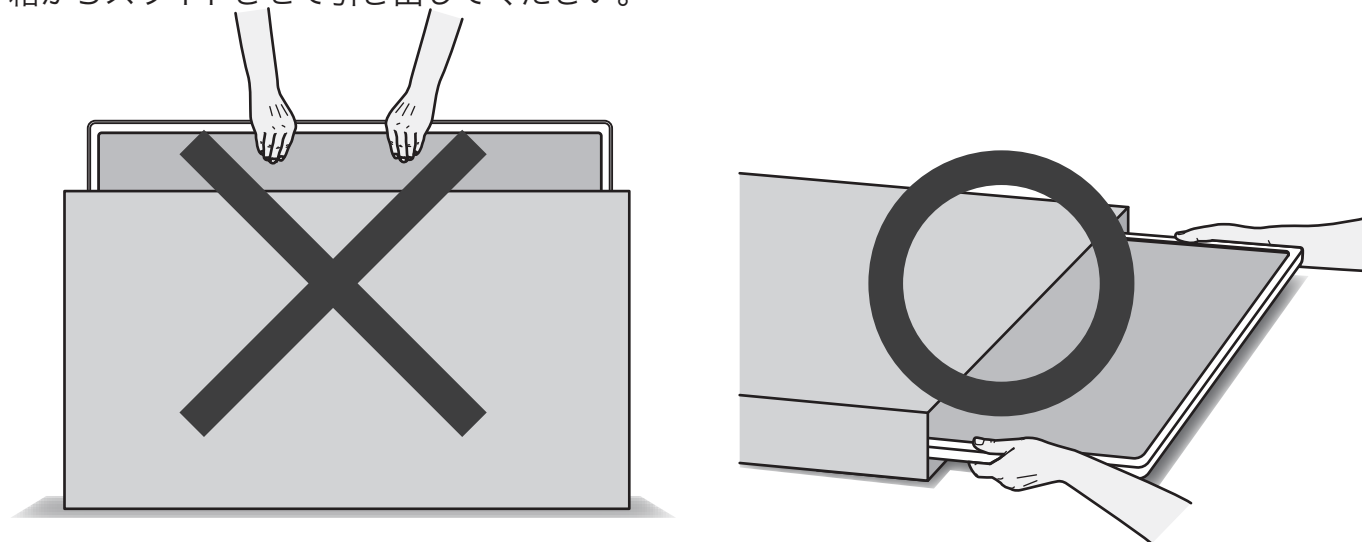


テレビを取り出す際のご注意

テレビ本体は重量があるため、箱からそのまま垂直にテレビを取り出そうとすると、落下によるケガや破損する危険があります。

また、テレビの外縁部や液晶パネル部を握りしめて持ち上げることによって、圧力により液晶パネルが破損する危険があります。

テレビを取り出す際は、箱を寝かせた状態でテレビの下部もしくはサイドを持ち、握りしめずに箱からスライドさせて引き出してください。



同梱品の確認

パッケージの中に下記のものが入っているか、ご確認ください。

- 液晶テレビ本体
- 専用リモコン
- リモコン用乾電池(単4形乾電池×2)
- 3in1 AVケーブル
- HDMIケーブル
- 専用電源コード
- miniB-CASカード
- miniB-CASカードカバー
- miniB-CASカード用ネジ
- 取扱説明書
- 保証書
- テレビスタンド×2本
- テレビスタンド取付用ねじ×2本

※アンテナケーブルは付属しておりませんので、別途ご用意ください。

※テレビスタンドの取り付けには、プラスドライバーが必要です。別途ご用意ください。

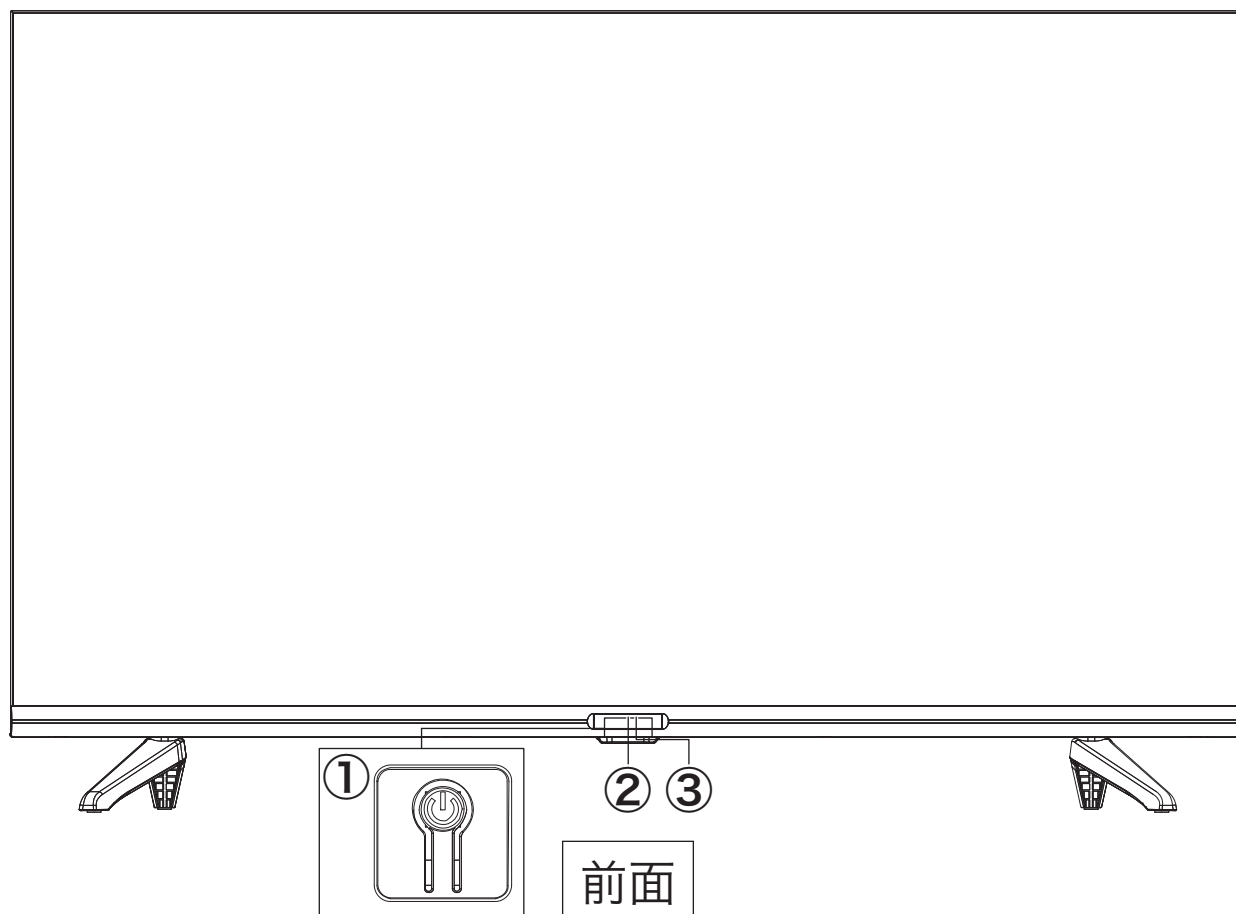


●付属品のお買い求めは『グリーンハウス ストア』をご確認ください。

グリーンハウス ストア ホームページ (<https://www.greenhouse-store.jp/>)

各部名称

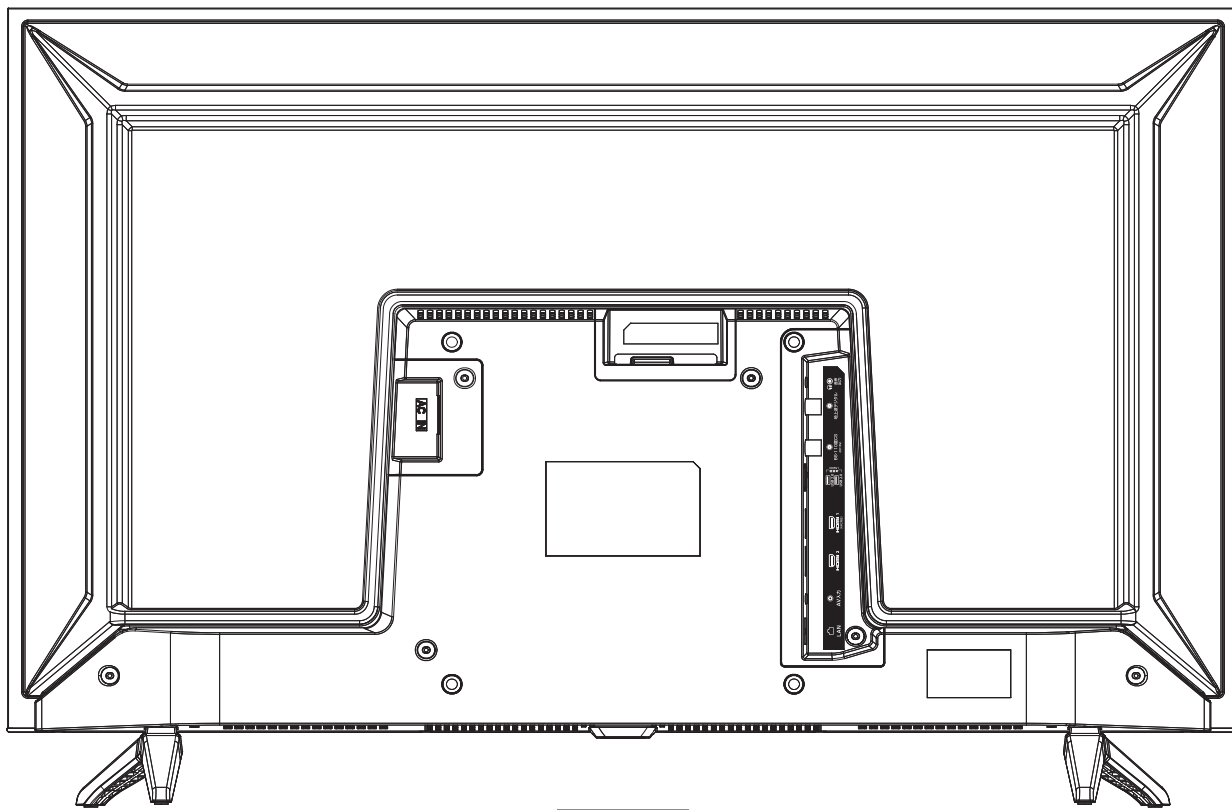
本体



- ① 電源ボタン
- ② リモコン受光部
- ③ 電源 LED

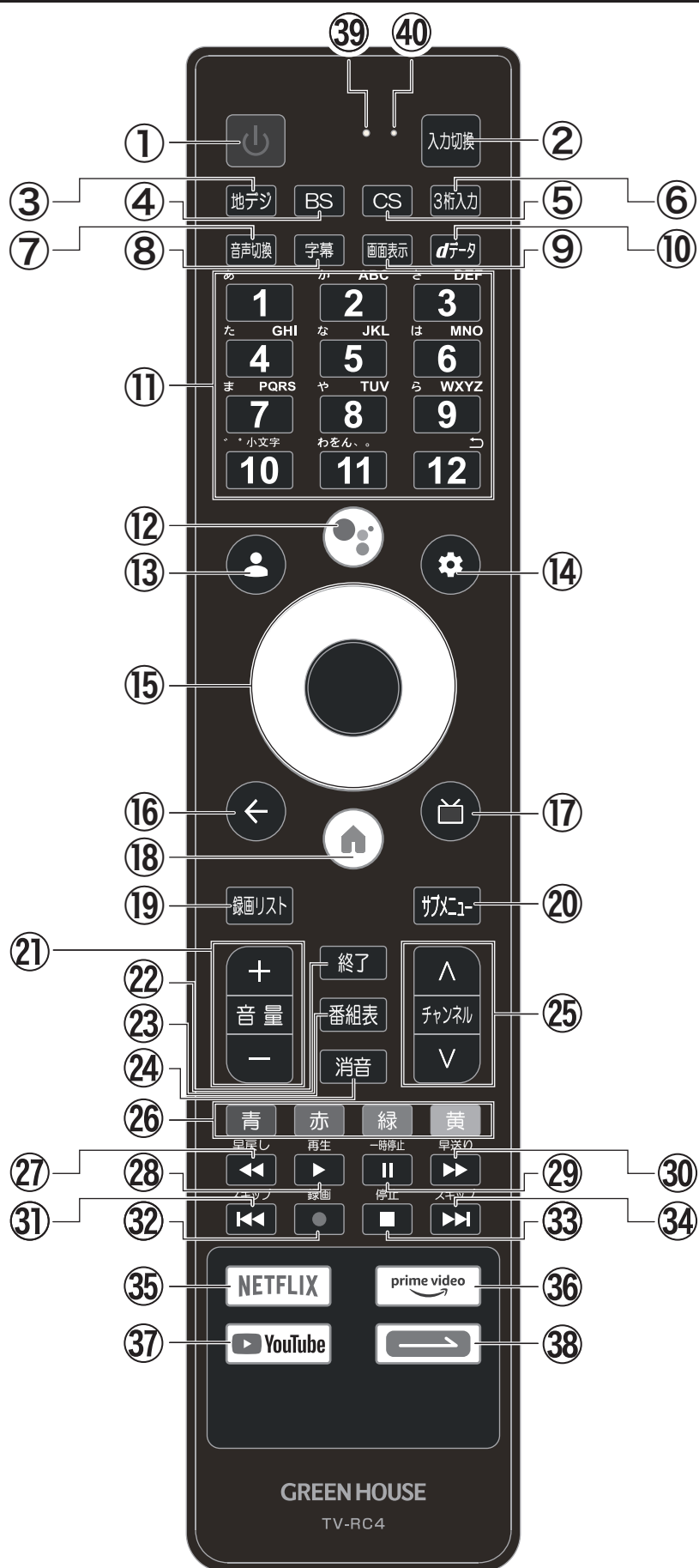
電源ボタンの機能

- ・ 待機状態で短く押すと電源 ON
- ・ 電源 ON 状態で短く押すと操作メニュー
(電源、ソース (入力切換)、音量 -, 音量 +、チャンネル -, チャンネル +)
- ・ 操作メニュー中で短く押すと項目移動
- ・ 操作メニュー中で長く押すと項目決定
- ・ 電源 ON 状態で長く押すとスタンバイ



背面

リモコン



- ① **電源**
電源オン / スタンバイを切り替えます。長押しでシャットダウンして待機状態になります。
- ② **入力切換**
入力切換メニューを表示します
- ③ **地デジ**
視聴する映像を地上デジタル放送に切り換えます。
- ④ **BS**
視聴する映像を BS 放送に切り換えます。
- ⑤ **CS**
視聴する映像を CS 放送に切り換えます。
- ⑥ **3桁入力**
チャンネル切換を 3 桁の番号指定で行います。
- ⑦ **音声切換**
音声多重放送の場合に、音声を切り換えます。
- ⑧ **字幕**
字幕を表示します。
- ⑨ **画面表示**
現在視聴している番組の情報と現在時刻を表示します。
- ⑩ **dデータ**
データ放送を表示します。
- ⑪ **1～12テンキー**
チャンネルの直接選局に使用します。
※本製品はテンキーによる文字入力には対応していません。
- ⑫ **Google アシスタント**
Google に話しかけて、声でテレビを操作できます。
- ⑬ **Google アカウント**
Google アカウントを登録 / 変更するときに使用します。
- ⑭ **ダッシュボード**
Android™ システムの設定メニューを表示します。
- ⑮ **▲▼◀▶ 決定**
カーソルの選択、決定に使用します。
- ⑯ **戻る**
メニュー操作中に前の項目に戻ります。
- ⑰ **ライブガイド**
ライブガイドにアクセスします。
※現バージョンでは番組表を表示します。アップデートにて更新予定
- ⑱ **ホーム**
Google TV™ のホームメニューを表示します。
- ⑲ **録画リスト**
録画番組の一覧を表示します。
- ⑳ **サブメニュー**
サブメニュー画面を表示します。
- ㉑ **音量**
音量を変更します。
- ㉒ **終了**
メニュー画面や番組表を閉じます。
- ㉓ **番組表**
番組表を表示します。
- ㉔ **消音**
音量を一時的に 0 にします。
- ㉕ **チャンネル**
視聴チャンネルを順送り / 逆戻しします。
- ㉖ **青、赤、緑、黄**
データ放送やメニューの選択に使用します。
また、さまざまな機能ボタンとして使用します。
- ㉗ **早戻し**
早戻しします。
- ㉘ **再生**
再生します。
- ㉙ **一時停止**
再生を一時停止します。
- ㉚ **早送り**
早送りします。
- ㉛ **スキップ(左)**
前のファイルに移動します。
- ㉜ **録画**
現在視聴している番組を録画します。
- ㉝ **停止**
再生を停止します。
- ㉞ **スキップ(右)**
次のファイルに移動します。
- ㉟ **NETFLIX**
NETFLIX を視聴します。
- ㊱ **PrimeVideo**
PrimeVideo を視聴します。
- ㊲ **YouTube™**
YouTube™ を視聴します。
- ㊳ **ショートカット**
お好みのアプリや設定項目を登録し、ワンボタンで使用できます。
- ㊴ **インジケータ LED**
リモコン操作中に点灯・点滅します。
- ㊵ **マイク**
音声検索機能を利用する際に話しかけるマイクです。

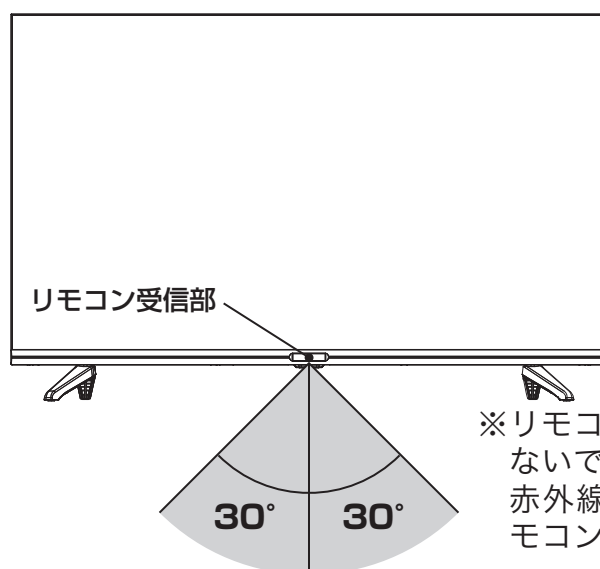
リモコンの送信部と受光部について

リモコンで操作できる範囲

リモコンは、テレビ本体のリモコン受光部正面から下図の範囲でご使用ください。

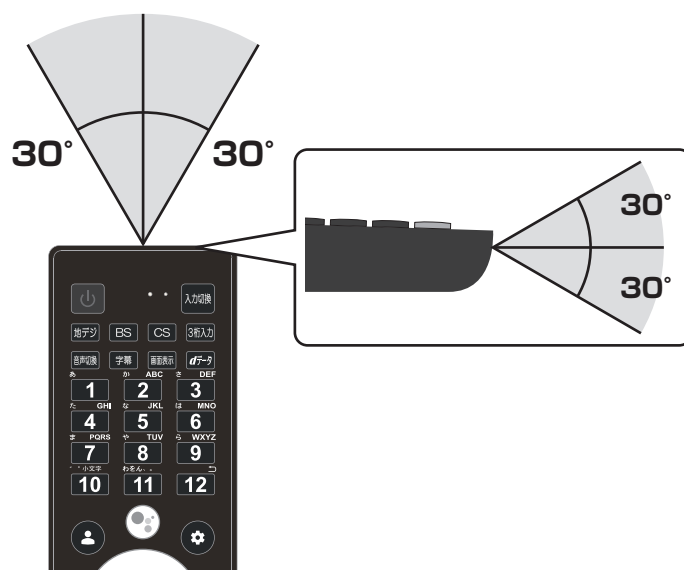
リモコン操作は、テレビのリモコン受信部(本体中央下)に向けて行ってください。

リモコン受信部の受信角度



※リモコン受光部の前にものを置かないでください。
赤外線が遮られることにより、リモコンが動作しなくなります。

リモコン送信部の送信角度



スタンドの取り付け

⚠ 注意

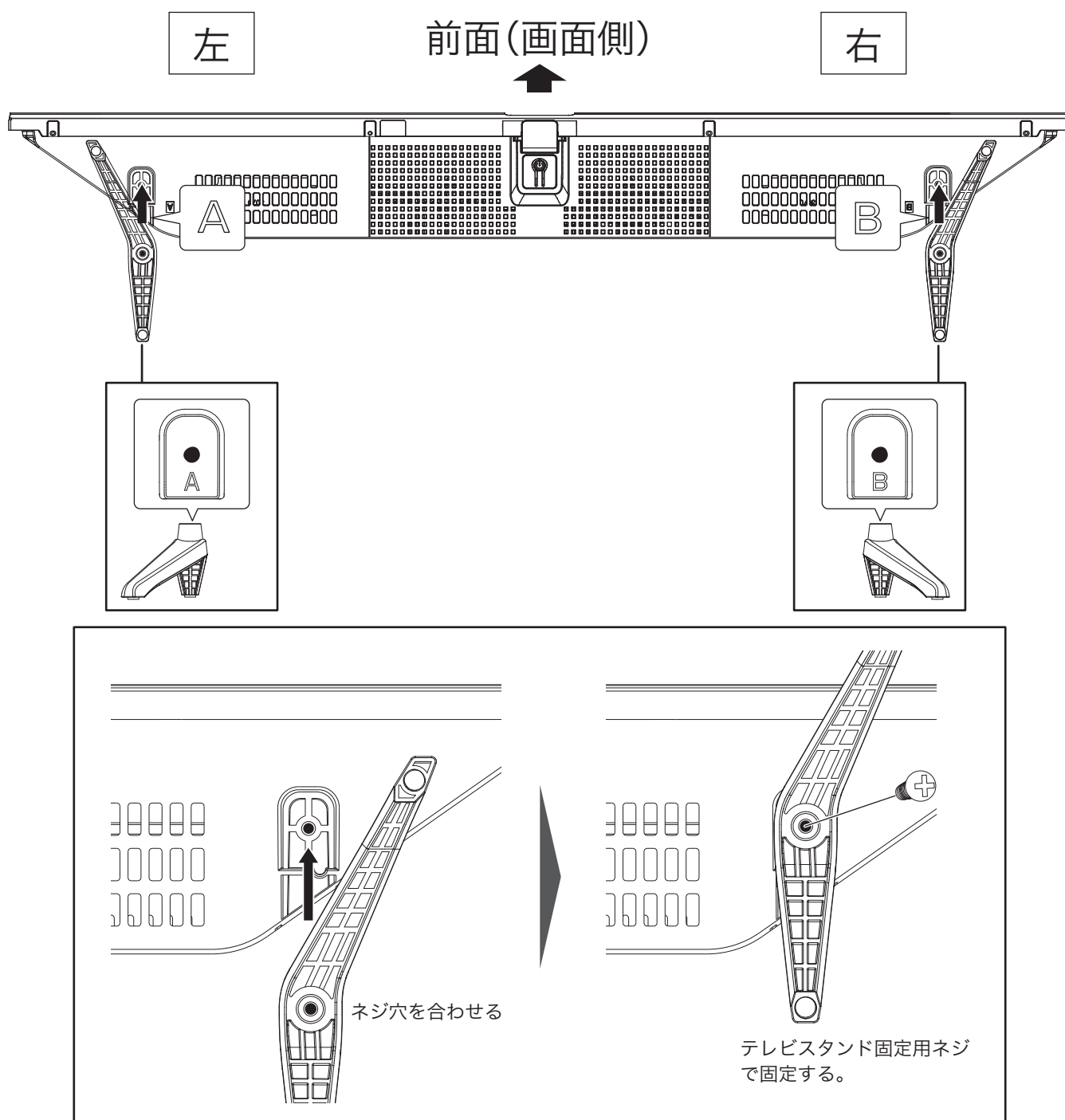
- 必ず2人以上で取り付け作業をしてください。
1人で作業すると、ケガなどの原因となります。
- 画面を押したり、強く握らないでください。
画面を強く押したり、強く握ったりすると、破損するおそれがあります。
- スタンド取付ねじはタッピングねじを使用しています。尖った部分があるため、取り扱いには注意してください。
- ねじ受け破損防止のため、ねじはねじ穴に対し真っすぐ入れ、無理に回さないようにしてください。



●本製品の組み立てにはプラスドライバー(No.2)が必要です。

テレビスタンドは右用と左用があります。

本体とテレビスタンドに A または B の刻印があります。刻印をあわせて取りつけて、テレビスタンド固定用ネジで固定してください。

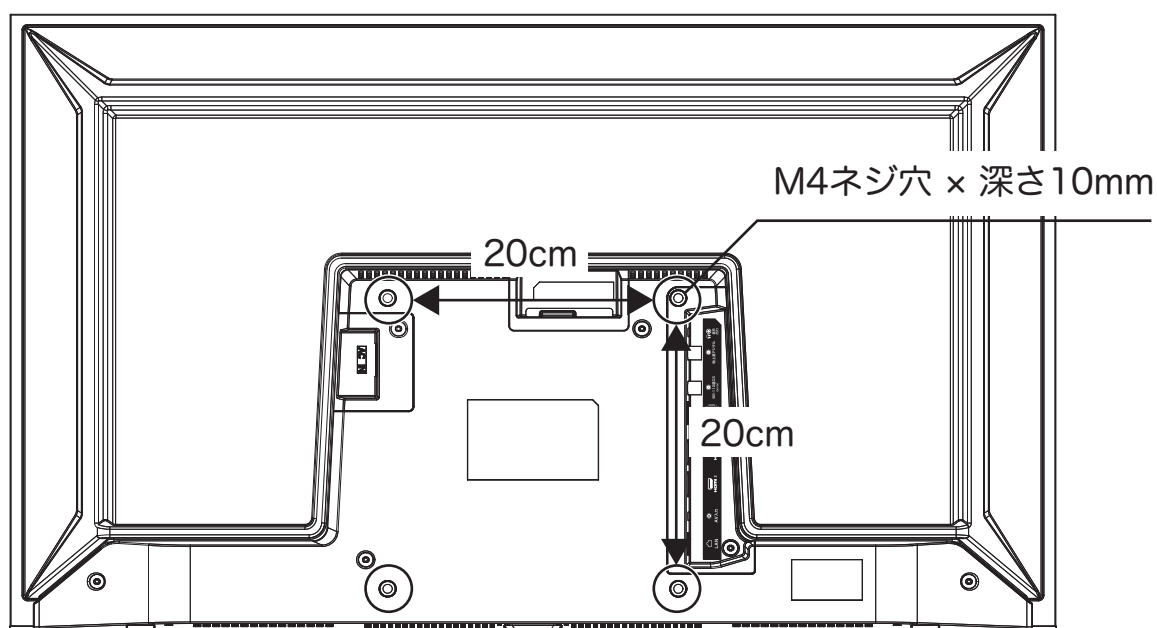


壁掛け金具で取り付ける

⚠ 注意

- 壁掛け金具の取り付けには取り付け後の落下などの危険を考慮し、お客様による施工は行わず、必ず工事業者へ依頼してください。
- 安全のため、取り付け場所の強度は、長期間にわたって本製品と壁掛け金具の荷重に耐えるよう十分に注意の上、施工してください。
- 通気のため壁から5cm以上離して設置してください

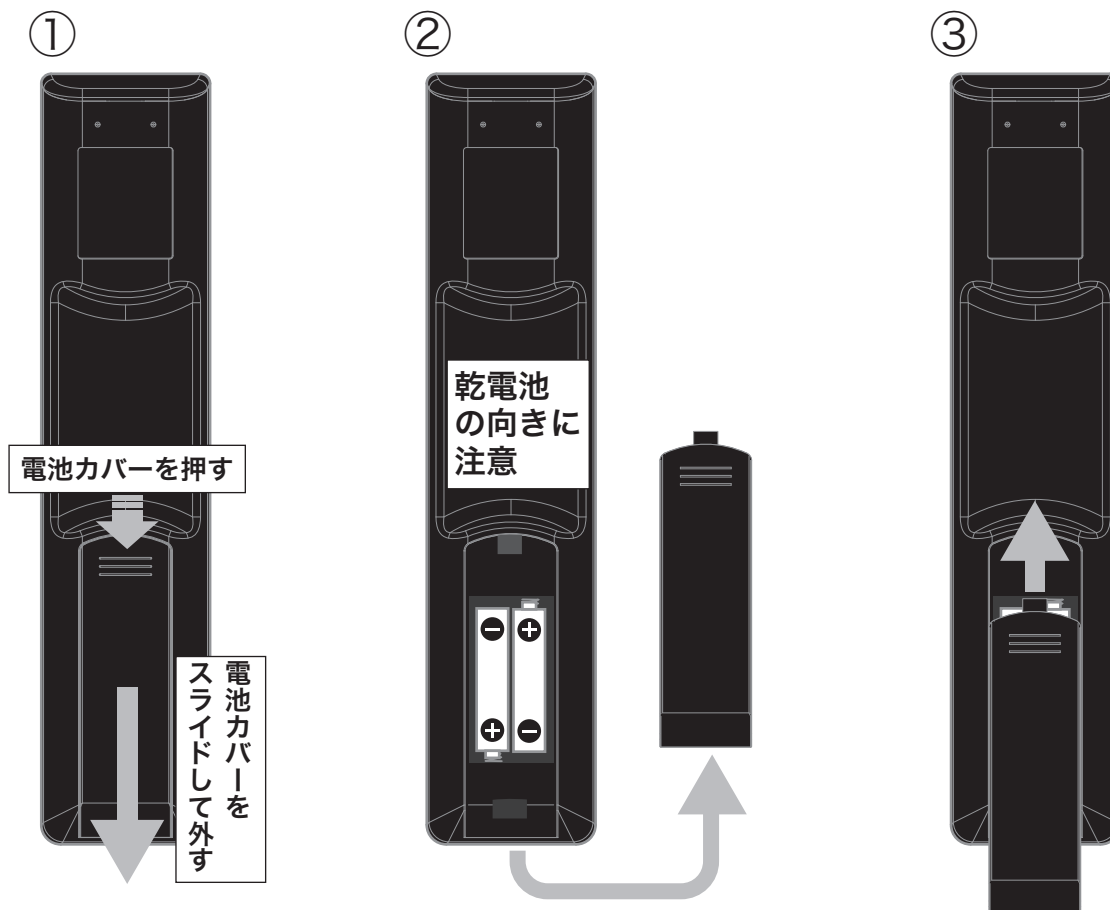
付属のスタンドを使用せずに、壁掛け金具や壁よせスタンドを使用する場合は、本体背面の VESA200×200(20cm×20cm M4ネジ 10mm) のネジ穴をご利用ください。
具体的な取付方法は、取り付け業者や、金具・スタンドの取扱説明書をご確認ください。



テレビを設置する

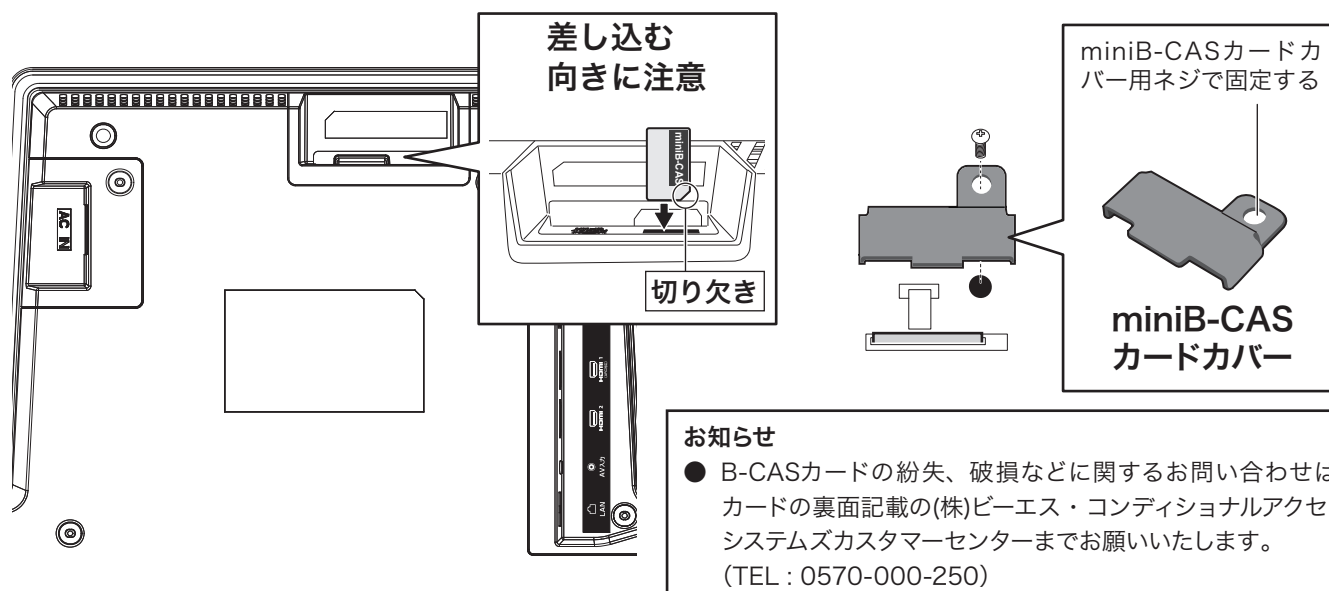
1 リモコンに乾電池を入れる

- ①三本線のマークを押しながら、電池カバーをスライドする。
- ②+極、-極の向きを確認し、正しい向きに単4形乾電池2本を入れる。
- ③電池カバーがカチッと音がするまで押して閉める。

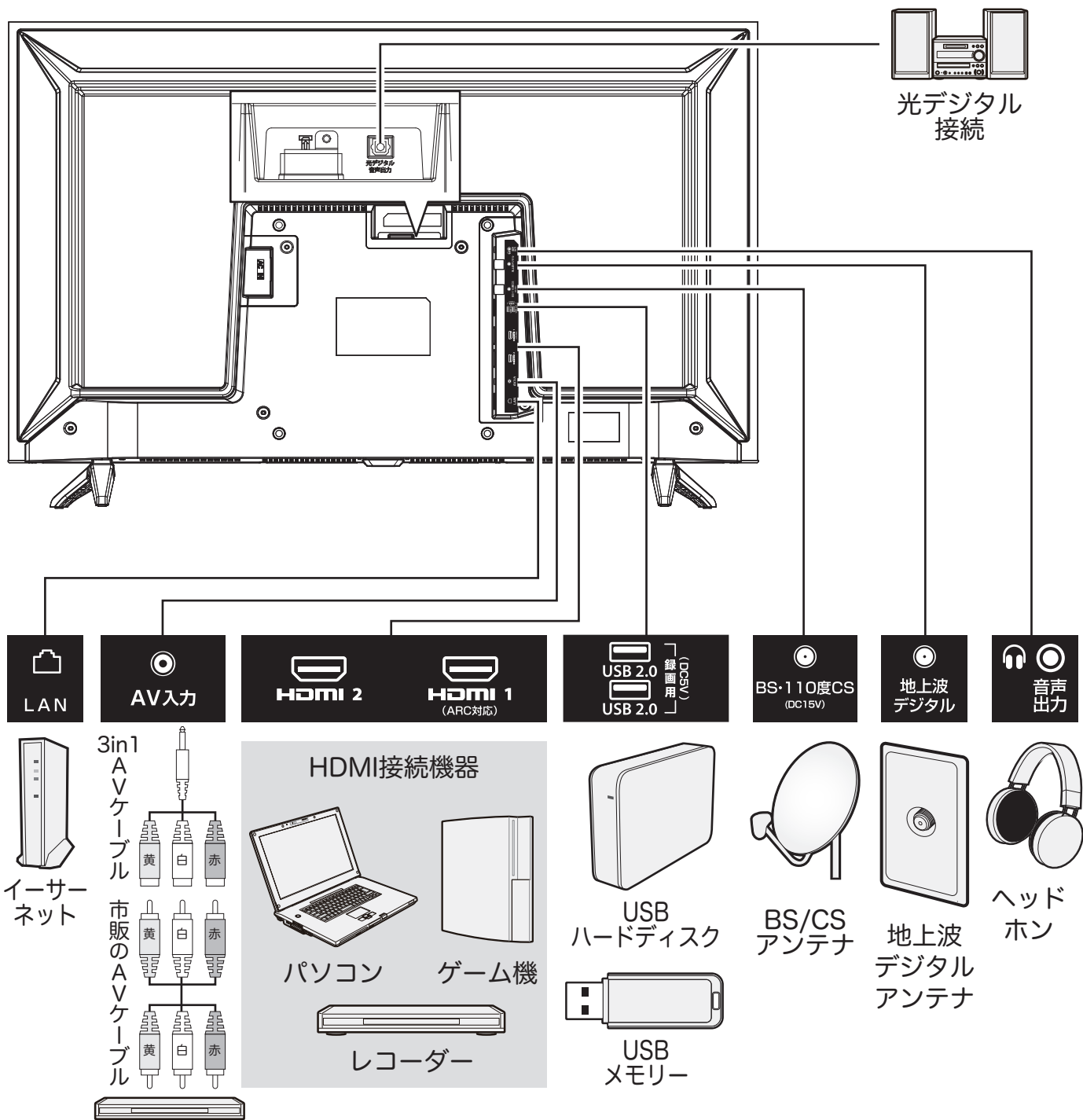


2 miniB-CAS カードを差し込む

- miniB-CASカードを本体背面のminiB-CASスロットへ入れます。
- miniB-CASカードカバーを取り付けて、miniB-CASカードカバー用ネジで固定します。
- miniB-CASカードは、図のように端子のある面を本体側に向け、切り欠きがあるほうから差し込んでください。



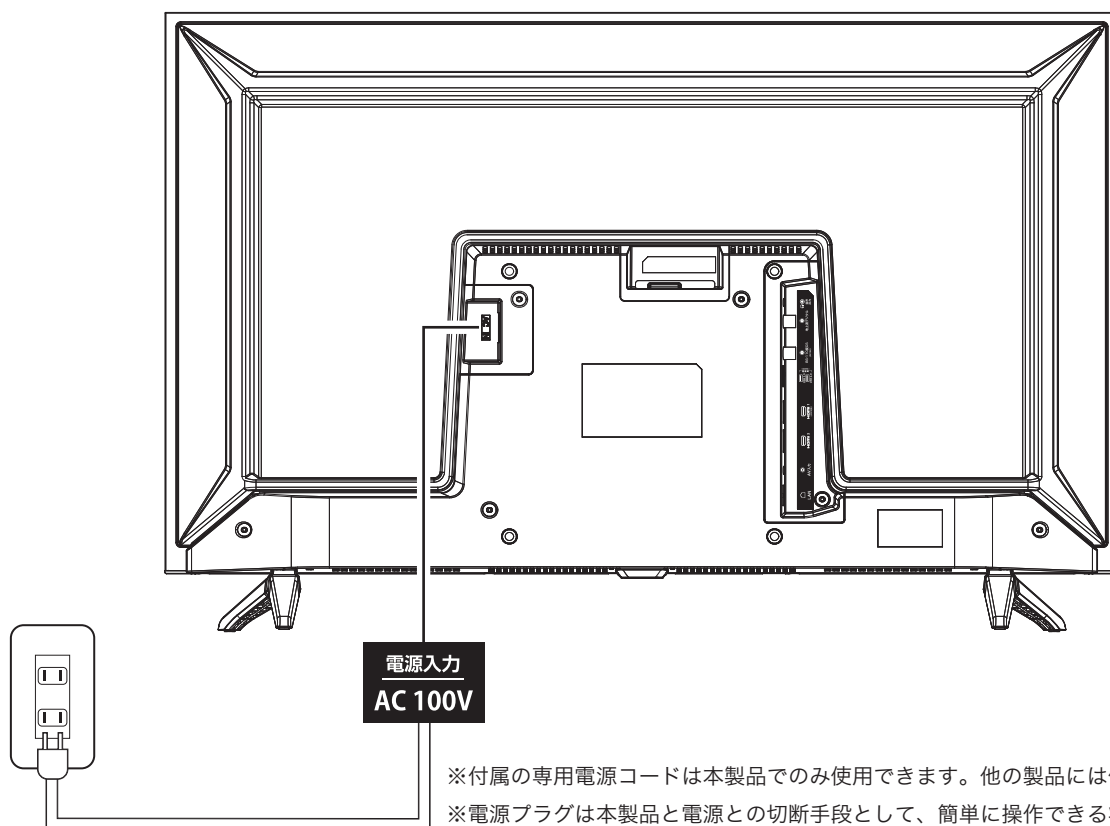
3 アンテナ・各種機器を接続する



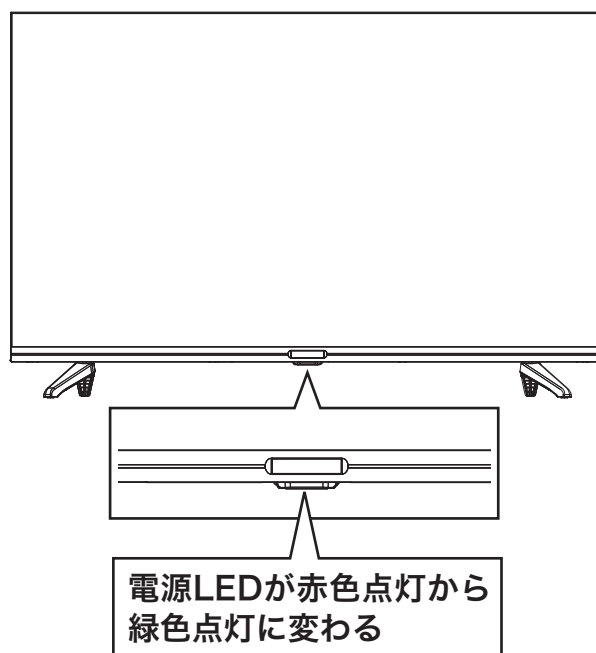
アナログ接続 (コンポジット)

※アナログ接続を使用する際には付属の専用ビデオ入力変換コネクタと市販のAVケーブルを使用して接続してください。

4 本体に電源コードを接続し、コンセントに差し込む



5 電源をオンにする



●電源コードを差し込んだ直後や、シャットダウン後の起動には1分ほど掛かります。

インターネットを利用するための接続をする

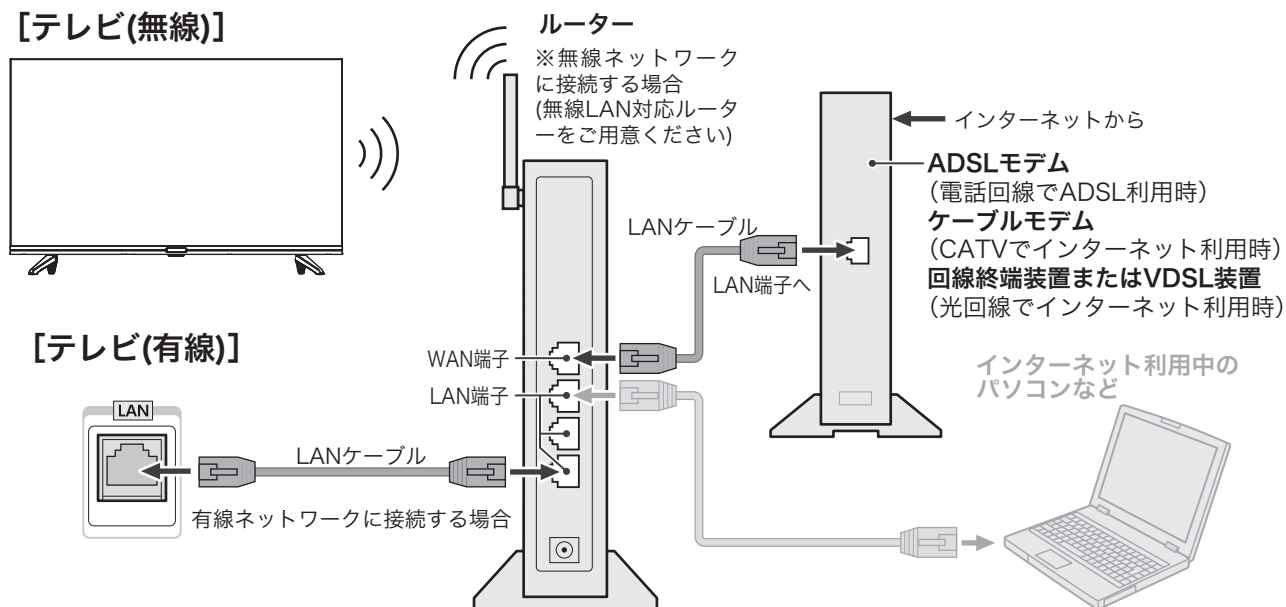
テレビをインターネットに接続したときにできること

できること	内 容
データ放送の 双方向サービス	●データ放送の双方向サービスを利用して、クイズ番組に参加したり、ショッピング番組で買物をしたりすることができます。 ※テレビは電話回線を利用した双方向サービスには対応しておりません。
Google アカウント連携	●Google アカウントを登録して、オンラインのサービスを利用したり、テレビにアプリケーションを追加することができます。
VODサービス使用	●VODサービス（動画配信サービス）を利用して、インターネットで配信されている動画を視聴できます。

接続のしかた

- インターネットを利用する場合は、通信事業者やプロバイダー（インターネット接続業者）との契約が必要です。
- 有線ネットワークに接続する場合は、テレビの LAN 端子とルーターの LAN 端子を市販の LAN ケーブルで接続します。
- 無線ネットワークに接続する場合は、テレビ内蔵の無線 LAN とご自宅の無線 LAN 対応ルーターのアクセスポイントに接続します。
- モデムとルーターが一体化されている場合など、詳しくはそれぞれの取扱説明書をお読みください。
- ネットワーク接続に特別な設定（Proxy、IP制限、VPNなど）が必要な場合、ネットワークの管理者または設置事業者へお問い合わせください。
- 設定を行う際は「ネットワークとインターネット設定」（P.59）を合わせてご確認ください。

【テレビ(無線)】



【テレビ(有線)】



- LANケーブルを抜き差しするときは、テレビと接続機器などの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



- テレビのLAN端子や、無線LANルーターはかならず電気通信端末機器の技術基準認定品に接続してください
- 通信事業者やプロバイダーとの契約費用や利用料金などは、お客様のご負担となります。
- 以下、契約の通信事業者やプロバイダーなどにお問い合わせください。
 - ・契約内容によっては、テレビやパソコンなどの機器を複数接続できないことがあります。
 - ・テレビを利用できないことがあります。
 - ・ルーターの使用を禁止あるいは制限している場合があります。
 - ・回線状況によって、うまく通信できないことがあります。



- テレビでは、ルーターやモデムの設定はできません。
- テレビはダイヤルアップ通信やISDN回線などでインターネットを利用することはできません。
- 正しく設定されていない回線にテレビのLAN端子を接続すると、テレビが正常に動作しないことがあります。

初期設定

「初期設定」について

- ソフトウェアアップデートにより、表示内容や手順の詳細が変更となる場合があります。異なる際は画面の表示に従って設定を進めてください。
- Google アカウントをあらかじめ取得していただくとスムーズに登録作業が行えます。
- 初期設定に進む前にアンテナを接続してください。
- このテレビは、Google TV プラットフォームを使ったスマートテレビです。Google Play ストアでアプリケーションの追加や、Chromecast 機能でスマートフォンで見ていた動画をテレビで続きから見る、音声で検索することもできます。
- 初期設定画面は、初めてテレビを起動したときに表示され、画面に表示される指示に従って、設定を行ってください。
- 表示された画面で、リモコンの方向 (▼▲◀▶) ボタンを押して項目を選び、決定ボタンを押します。
前のメニューに戻るには ◀ ボタンを押します。

初期設定の流れ

- 初期設定画面では、テレビの使用を開始する前に基本設定を行うことができます。詳細設定は 20 ～ 23 ページを参照してください。

1. リモコンと本製品をペアリングする

ペアリングを行うことで、リモコンが Bluetooth 接続に変わります。リモコンをテレビに向けなくても使えたり、音声で検索できるようになります。電池の消耗は多くなります。



を押してペアリングします。

2. 言語設定

画面に表示される言語を設定します。

3. Google TV を設定する

行う初期設定を選択します。

Google TV の設定：Google アカウントの設定を行い、スマートテレビ機能や動画配信サービスを使用するための設定を行います。

ベーシックテレビの設定：Google アカウントを利用せずテレビ放送や外部入力などの設定を行います。

4. Google アカウント登録の選択

リモコンまたはお使いのスマートフォンで Google アカウントを登録します。

5. ネットワークの設定

Wi-Fi ネットワークを選択するか、イーサネット (LAN) ケーブルを接続して、テレビをインターネットに接続します。

6. Google アカウント登録

Google アカウントとパスワードを入力してログインします。

7. Google の利用規約

Google の利用規約、Google のプライバシーポリシー、および Google Play の利用規約を表示します。

8. Google サービスの確認

位置情報の使用 / Google TV 改善に協力 / おすすめ機能 / サービスとプライバシーなどの内容を確認します。
Google アシスタントや複数アプリの検索結果をまとめて表示などの設定をします。

9. エンドユーザー使用許諾契約

契約内容全文を読み、ご理解の上で同意してください。

10. 設置場所

テレビの設置場所を自宅（ホーム）か、店頭（ショップ）か選択します。ショップモードを選択した場合、店頭展示用の設定が有効になります。

11. チャンネルスキャン

チャンネルスキャンを実行するかスキップするか選択します。
スキャンを選択するとかんたんセットアップの画面が表示されます。

- ①衛星放送アンテナへの電源供給設定
- ②郵便番号の設定
- ③地域および受信範囲設定
- ④チャンネルスキャン
- ⑤完了

12. アプリをインストールする

アプリケーションの追加や更新データをインストールします。

13. Google ホーム画面表示

ホーム画面が表示されたら、初期設定はすべて完了です。
リモコンの「地デジ」「BS」「CS」ボタンを押すと、すぐにテレビ視聴が楽しめます。

初期設定 つづき

初期設定

初めて電源を入れたときは、Google TV のロゴを表示後、初期設定画面が表示されます。
※起動から初期設定画面表示まで数分かかります。

1 リモコンと本製品をペアリングする



リモコンの  を押して、ペアリングします。
ペアリング中は画面上部に接続表示がされ、完了時には「成功」と表示されます。

2 言語設定



▲▼で【日本語】を選択し、決定ボタンを押します。

3 Google TV を設定する



▲▼で【Google TV の設定】を選択し、決定ボタンを押します。

・Google TV の設定：
スマートテレビ機能や、ネット動画を楽しめます。

・ベーシックテレビの設定：
テレビ放送や、外部機器を主に視聴します。
※本書は【Google TV の設定】を選択した例を説明します。

4 Google アカウント登録方法の選択



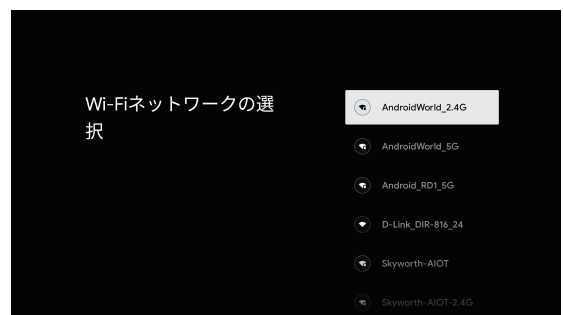
リモコンまたはお使いのスマートフォンで Google アカウント登録をします。

- ・リモコンで設定する場合は、▼を押して【リモコンで設定を続ける】を選択し、決定ボタンを押します。
- ・スマートフォンから設定する場合は、お使いのスマートフォンに Google Home アプリをダウンロードし、アプリケーションメニュー「デバイスをセットアップ」または「Google TV デバイスをセットアップ」を選択し、スマートフォンに表示される手順に従って進めてください。

画面左上に表示される Google TV 0000 (4桁の数字)と画面右側に表示されるQRコードを使って設定します。
※本書はリモコンを用いた登録方法を説明します。

5 ネットワークの設定

一覧より接続したいネットワーク名を選択し、ネットワーク名のパスワードを入力し、ネットワークへ接続します。



※本製品は有線ネットワーク/無線ネットワークに対応しています。有線ネットワークの接続方法は18ページを参照してください。



●使用したネットワーク名 (SSID)、パスワードは再設置やトラブルシューティングのため控えておいてください。
※本製品は無線ネットワークと有線ネットワークの同時利用には対応していません。

初期設定 つづき

6 Google アカウント登録

- ① Google アカウントを登録します。ご自身の Google アカウントのメールアドレスまたは電話番号を入力してください。

※本書ではリモコンを使った登録を例として説明します。

- 「アカウントを作成」を選択すると、新しいアカウント（個人認証情報）を作成することができます。
- 使用したアカウント名、パスワードを控えておいてください。



- ②パスワードを入力してください。
- 入力後に【次へ】を選択し、決定ボタンを押します。
- 使用するアカウントと結びついたメールアドレスやスマートフォンに利用通知が送られます。
- アカウントを安全に保つため、表示画面に従って2段階認証プロセスを行ってください。



7 Google の利用規約



Google の利用規約、Google のプライバシーポリシー、および Google Play の利用規約を表示します。

- ①【詳細】を選択し、決定ボタンを押します。



- ②各項目の内容をご確認の上で、【同意する】を選択し、決定ボタンを押します。

8 Google サービスの確認



- ①各項目よりサービスの詳細をご確認の上で、【同意する】を選択し、決定ボタンを押します。



- ②【次へ】を選択し、決定ボタンを押します。



- ③「複数アプリの検索結果をまとめて表示」画面で、【許可する】を選択すると、音声検索を使用する場合は該当アプリが呼び出されます。【許可しない】を選択すると、音声検索する場合に該当する権限申請が表示されます。
- 内容を理解し、有効にする(同意する)か選択してください。

初期設定 つづき



アプリ一覧

プリインストールアプリ

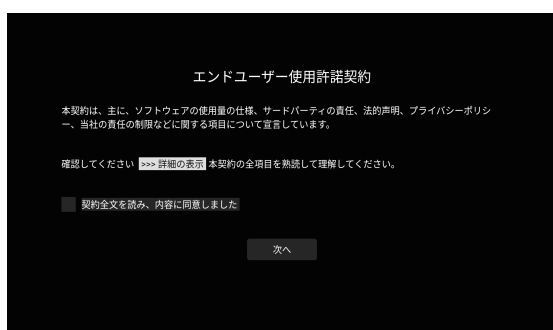
- ④▲▼◀▶でインストールしたいアプリを選択し、決定ボタンを押すとアプリ右上に✓が表示されます。選択を取り消すには、再度決定ボタンを押してください。

- ⑤【確認】を選択し、決定ボタンを押します。



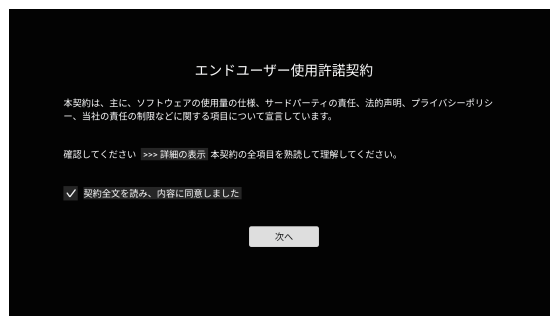
- ⑥ここまでで Google サービスの設定が完了しました。つづけて追加デバイスの設定を画面に従って操作してください。【次へ】を選択し、決定ボタンを押します。

9 エンドユーザー使用許諾契約



- ①決定ボタンを押すと全文が表示されます。契約の各項目を読み、ご理解の上で同意してください。

- ②◀で戻ります。



- ④▼で「契約全文を読み、内容に同意しました。」項目に移動して、決定ボタンを押すと文章の頭に✓が表示されます。

- ④【次へ】を選択し、決定ボタンを押します。

10 設置場所



- 【ホーム】または【ショップ】を選択し、決定ボタンを押します。※【ショップ】を選択すると、店頭展示向けの機能が有効になります。

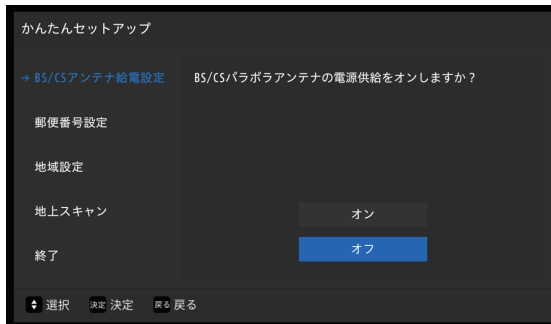
11 チャンネルスキャン



- ①【スキップ】または【スキップをスキップする】を選択し、決定ボタンを押します。【スキップ】を選択して、決定ボタンを押すと下記のかんたんセットアップ画面が表示されます。

- 【スキップをスキップする】を選択するとかんたんセットアップをスキップします。後から設定することもできます。

初期設定 つづき

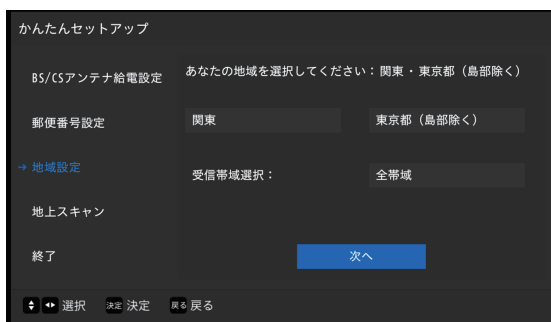


- ②BS/CSアンテナ給電設定の【オン】/【オフ】を設定します。
▲▼で【オン】または【オフ】を選択し、決定ボタンを押します。

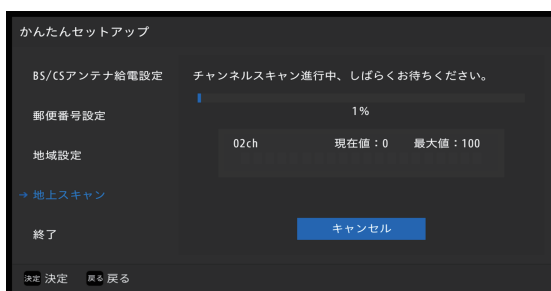
- BS/CSアンテナを繋がない場合や、別の機器からアンテナ電源を供給する場合は「オフ」、本機から電源を供給する場合は「オン」に設定してください。



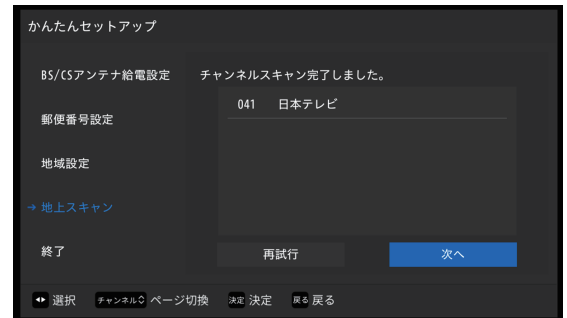
- ③郵便番号設定を設定します。
[0]～[9]ボタンでテレビの設置場所の郵便番号を入力し、【決定】を選択して決定ボタンを押します。



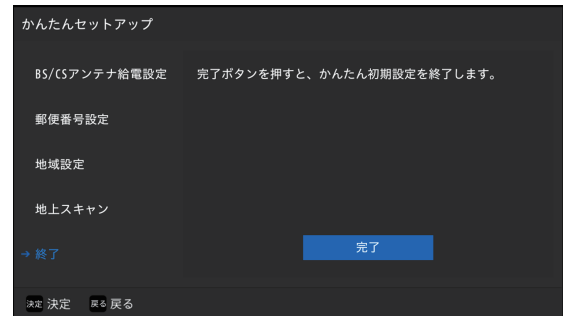
- ④地域設定を設定します。
テレビの設置場所および受信帯域（チャンネルスキャン範囲）を設定します。
通常は「UHF」を選択します。
【次へ】を選択し、決定ボタンを押すとスキャンが始まります。



- ⑤スキャンが終了するまでしばらくお待ちください。



- ⑥【次へ】を選択し、決定ボタンを押します。

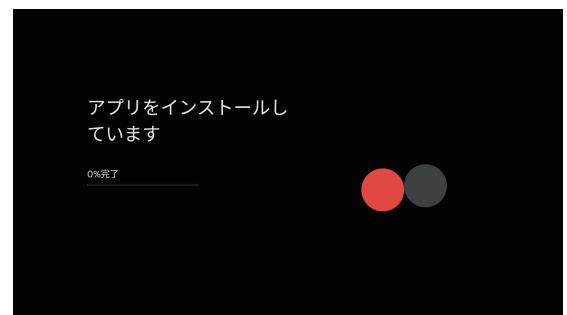


- ⑦【完了】を選択し、決定ボタンを押すと、「かんたんセットアップ」画面を終了します。

※郵便番号、地域はあとからでも設定できます。
詳しくは51ページを参照してください。

※「かんたんセットアップ」を途中で中止したときや、設定が正しくない時は、視聴画面が表示されないことがあります。この場合、もう一度アンテナの接続を確認した上で最初からやり直してください。51ページの「設置設定」メニューからでも実行できます。

12 アプリをインストールする



- ①アプリをインストールします。
時間がかかりますので、インストール完了までお待ちください。



- ②Google TVの準備が完了しました。
決定ボタンを押してください。
スマートテレビのホーム画面が表示されます。
(24ページ参照)

スマートテレビのホーム画面

●Google TV が、さまざまなアプリやサブスクリプションからあなたのお気に入りのコンテンツをまとめます。

検索は簡単です。Google に話しかけるだけ。

●スマートテレビのアプリケーションを使用する前にネットワークの設定を行ってください。

●ネットワークの状態によっては、応答が遅くなったり中断されたりすることがあります。

●アプリケーションの使用中に問題が発生した場合は、コンテンツプロバイダ(アプリケーションの開発元)へ連絡してください。

●コンテンツプロバイダの状況に応じて、アプリケーションの更新またはアプリケーション自体の配布やサービスが終了することがあります。

●国の規制によっては、一部のアプリケーションにおいてサービスが制限されたりサポートされない場合があります。

●お申し込み内容の変更などがサービス提供者による予告なしに行われることがあります。

●詳しくはご利用のアプリケーション・コンテンツプロバイダへご確認ください。

ホーム画面

1 リモコンの  ボタンを押すとスマートテレビのホーム画面を表示します。



※バージョンアップにより画面が異なる場合があります。

2 選択したいアプリ、機能などを▲▼◀▶で選択し、決定ボタンで確定します。

3 ◀ ボタンを押すと、前の画面または前の手順に戻ります。

(A)検索、おすすめ、映画、番組、アプリ、ライブラリ

・検索  : ◀▶で選び、決定ボタンを押すとリモコンの  またはテレビに表示されるキーボードを使用してキーワードを入力したり、さまざまなコンテンツを検索したりできます。

※音声検索の詳細については、26ページの「リモコンのマイクを使う」を参照してください。

- ・おすすめ : おすすめを表示します。
- ・映画 : 映画を表示します。
- ・番組 : 番組を表示します。
- ・アプリ : アプリリストを表示します。
- ・ライブラリ : テレビやスマートフォンなどで購入、レンタル、見たいもののリストに追加したコンテンツが表示されます。

(B)アプリ

- ①インストール済みのアプリのリストが表示されます。◀▶で選択します。
- ②アプリを選択して、決定ボタンを押すと、放送や選択したコンテンツを視聴できます。
- ③アプリを選択して決定ボタンを長押しすると、並べ替え順を変更したり、削除したりできます。

スマートテレビのホーム画面 つづき

アプリケーションを追加する

ホーム画面から「アプリ」タブを選択します。画面を下にスクロールするとおすすめアプリケーションの表示や、検索バーが表示されます。

使用したいアプリを選択したら、画面の指示に従ってインストールします。インストール済のアプリを選択した場合、アプリが実行されます。

●ご自身で追加したアプリの動作に関しましては保証対象外となります。自己責任のもとでご利用ください。

アプリの選択方法

- ・ アプリやゲームを検索
使いたいアプリやゲームの名称を検索することができます。
- ・ アプリのカテゴリ
カテゴリごとにアプリが選択されて提示されます。
- ・ 他のデバイスのマイアプリ
Google TV を複数台設置しているときに、他のテレビで使用しているアプリが表示されます。

アプリケーションを削除する

- ① アプリリスト (24ページ (B) アプリ) から、削除したいアプリを選択し決定ボタンを長押しします。
リスト中に表示されない場合、右端の「すべて表示」を選択し「マイアプリ」の中から選択します。
- ② 決定ボタンを長押しし表示されたメニューから「詳細を表示」を選択し、決定ボタンを押します。
- ③ 「アンインストール」を選択します。
- ④ 画面に従って、削除をします。



- 出荷時にインストール済のアプリケーションや、システムアプリを削除しないでください。動作が不安定になったり、機能の一部が利用できなくなります。
- アプリ内の契約解約や会員登録の削除などは各サービスを通じて行ってください。

プリインストールアプリ

本製品には動画配信サービスのアプリの他にも様々なアプリがインストールされています。

●製品のアップデートにより、アプリケーションの動作や出荷時にインストール済のアプリケーションが変更され、本書と異なる場合があります。

- ・ **LiveTV**
テレビ放送視聴時に使われるアプリです。
- ・ **Daily Manage**
システムのメインメモリーを開放して高速化します。
- ・ **CastPlayTV**
スマートフォンに専用のアプリをインストール後、画面のミラーリングやスマートフォン内のコンテンツをテレビで視聴できます。利用にはMiracast機能に対応し、連携用アプリケーションが導入可能なAndroidスマートフォンが必要となります。
- ・ **Bluetooth Audio**
Bluetoothオーディオの接続に使用します。本アプリを使ってテレビをBluetoothスピーカーの代わりに使用できます。
- ・ **Daily Play**
おすすめアプリが提示されます。
- ・ **MEDIA**
メディアプレイヤーアプリです。
- ・ **LeanKey Keyboard Pro**
外国語入力ができる仮想キーボードです。
- ・ **Daily Key**
 キーに割り当てるショートカットを設定できるアプリです。

リモコンのマイクを使う

●テレビがさらに便利になりました。映画を探したり、アプリのコンテンツを再生したり、音楽の再生、テレビやスマートホームデバイスの操作など、すべて声で Google に頼んでみましょう。

始めるには、リモコンの Google アシスタントボタンを押して話しかけるだけ。

●音声検索を使用する前に、リモコンとテレビをペアリングする必要があります。

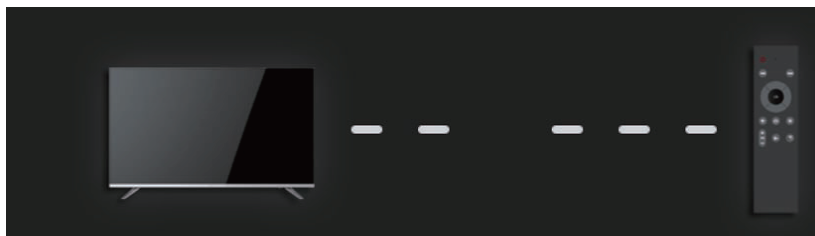
※音声検索を使用するにはインターネット接続が必要です。

※Google アシスタントによるテレビの音声操作をする場合には、Google アカウントへのログインが必要になります。ログイン情報をご用意ください。

●一度リモコンとテレビのペアリングが成功してから(電源ボタン以外のすべてのリモコンのボタン操作は、Bluetooth通信によるものになります)、他の同じ機種種のテレビを操作する場合、成功したペアリングを解除する必要があります。

リモコンとテレビをペアリングする

- 1 リモコンとテレビがペアリングされていない場合、を押すとリモコンのインジケータ LED が緑色点滅し、下記画面が表示され自動的にペアリングされます。
リモコンがテレビと正常にペアリングされると、リモコンのインジケータ LED が消灯し、画面に【成功】と表示されます。



- 2 を押しながら、リモコンのマイクに向かって話します。

- 話し終わったら から指を離してください。
- 機種によっては音声例が表示される場合があります。
- マイクに向かって話すと検索結果が表示されます。
- 検索結果によっては、リモコンの▲を押すと、さらに検索情報が表示されます。

ペアリングを解除する

- 1 を押して「設定」→「リモコンとアクセサリ」→「TV BLE Remote」→「接続を解除」→「はい」を選択して、決定ボタンを押します。これによりペアリングが解除され、音声入力ができなくなります。

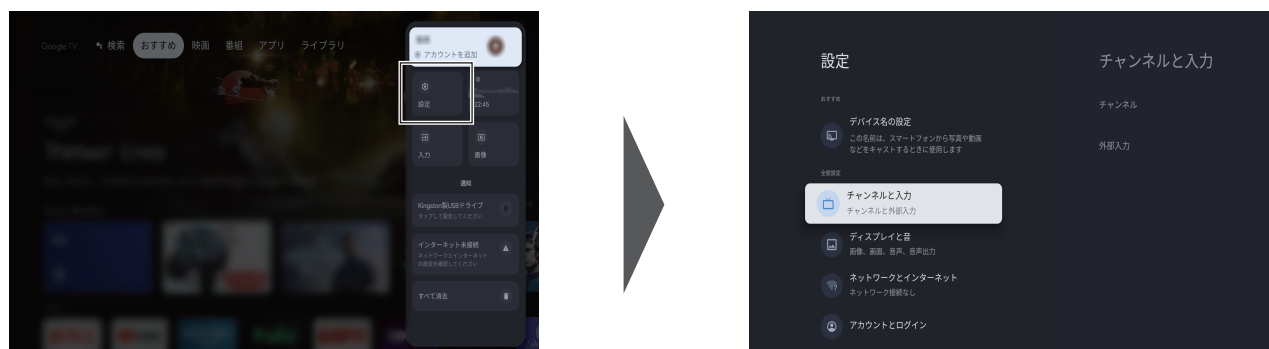
- 再びペアリングするには、上記「リモコンとテレビをペアリングする」の操作を行ってください。
- 本製品の初期化設定を行い、工場出荷状態にすると自動的にペアリングは解除されます。
- ※リモコンの と を同時に押し続けることでもペアリングは解除できます。

設定する

デバイス名の設定、チャンネルと入力、映像と音声、ネットワーク、アカウント、アプリなどのスマートテレビ機能に対する設定を行います。

設定メニューを表示して操作する

- 1 リモコンの  を押すと、通知メニューが表示されます。

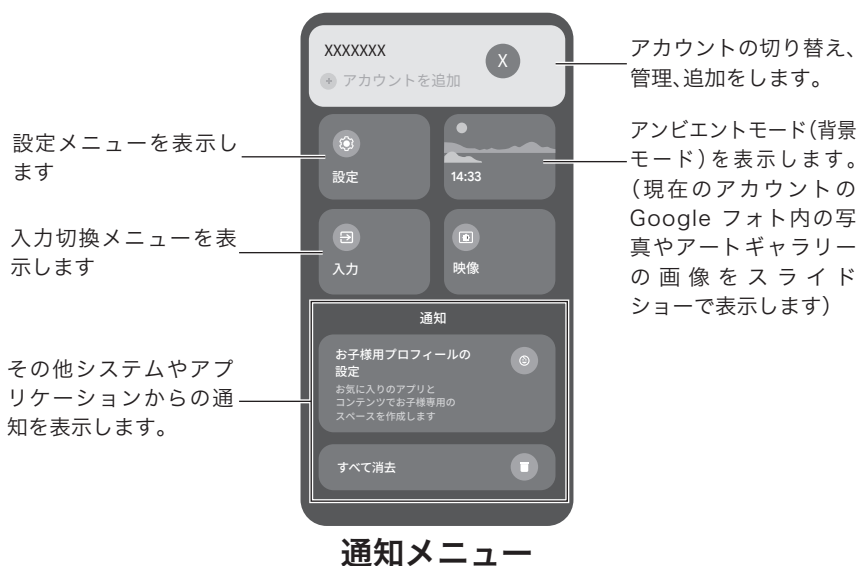


- 2 ▲▼で「設定」  を選び、決定ボタンを押して設定画面に入ります。

- 3 ▲▼◀▶で項目を選択し、決定ボタンを押して設定します。

- 4 ◀を押すと前のメニューに戻ります。

- 5 ◀を押すと設定メニューを閉じて、ホーム画面に戻ります。



通知メニュー

設定メニュー項目	機能
デバイス名の設定	本製品の名称を設定します。
チャンネルと入力	チャンネルスキャンと外部入力の設定をします。
映像と音声	映像および音声の設定を行えます。
ネットワークとインターネット	Wi-Fiとインターネットの設定を行います。
アカウントとログイン	テレビを最大限に活用するには、Google アカウントにログインしてください。
プライバシー	位置情報、使用状況と診断、エンドユーザー使用許諾契約の確認や Google アシスタントのアクセスなどを設定します。
アプリ	最近開いたアプリ、インストールされているすべてのアプリ、さまざまなアプリに対する権限を追加したり、特別なアプリアクセスを設定して電力やストレージを節約したりすることができます。
システム	ユーザー補助、日付/時刻、言語などシステム設定を調整することができます。
リモコンとアクセサリ	Bluetooth アクセサリのペアリングを設定することができます。
ヘルプとフィードバック	Google にフィードバックを送信し、Google TV ヘルプサイトにアクセスします。

●設定状況やシステムアップデートにより、表示や内容が変更されることがあります。詳しくは画面の表示をご確認ください。

文字を入力する

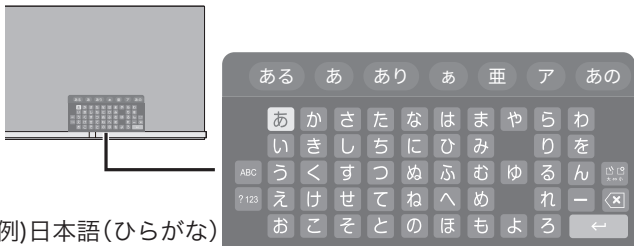
本製品の名称変更や、Google アカウント上での各種文字入力にスクリーンキーボードを使用します。

- ▲▼◀▶を使って表示に従って操作します。スクリーンキーボードに異なる言語に設定する方法の詳細については、下記の「スクリーンキーボードの設定」を参照してください。

スクリーンキーボードを使用する

文字入力フィールドを選択して決定ボタンを押すと、オンスクリーンキーボードが表示されます。

※下図は参考であり、画面上のキーボードはバージョンアップにより変更されることがあります。



例)日本語(ひらがな)

1 ▲▼◀▶で文字種を選びます。

- キーボード左端の文字種を選択し、入力したい文字種を選びます。
- 日本語の文字を入力するときは文字種「あい」を選択してください。
- 英数字を入力する場合は、文字種「ABC」を選び、キーボードの ↑ を押して小文字と大文字を切り替えてください。
- 記号を入力するには、文字種「?123」を選択してください。

2 キーボードから文字を▲▼◀▶で選択、決定ボタンを押します。

- 文字を削除するには▲▼◀▶を押して [X] を選び、決定ボタンを押します。決定ボタンを繰り返し押すことで1文字ずつ削除できます。
- さらに文字を入力するには、上記操作を繰り返します。
- キーボード上部に予測変換の結果が表示されます。入力したい単語を選択して決定すると追加できます。

3 文字入力を完了するには▲▼◀▶を押して、← を選択してから決定ボタンを押します。

- オンスクリーンキーボードは消去されます。

スクリーンキーボードの設定

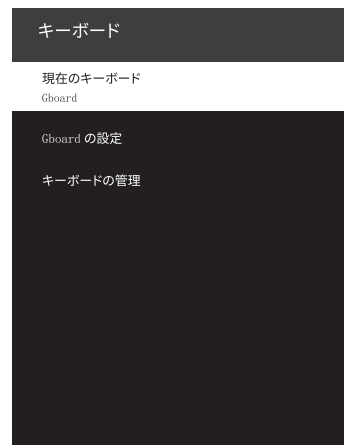
キーボード言語の変更、新しい仮想キーボードの追加、仮想リモートキーボードの有効化など、画面上のキーボードを設定できます。

※すべてのスクリーンキーボードは、ネットワークに接続しなくても使用できます。

1 リモコンの [設定] を押す。

2 「設定」⇒「システム」⇒「キーボード」の順に選び、決定ボタンを押します。

- キーボードオプションが表示されます。



3 設定したいキーボード項目を▲▼を押して選択し、決定ボタンを押します。

4 下記の操作を参照されて、お好みの項目を設定します。

Google 日本語入力(Gboard) の設定

- 現在の Gboard バージョン、言語、利用規約、プライバシーポリシー、オープンソースライセンスなどを見ることが出来ます。

Gboard キーボードの言語を設定するには：

- ① ▲▼を押して「言語」を選び、決定ボタンを押します。
以下のオプションが表示されます。

・「Gboard」: Gboard にシステム言語を使用するには▲▼を押して「システム言語を使用」を選び、決定ボタンを押してこのオプションをオンまたはオフにします。

・「有効な入力方法」: Gboard に他の言語を使用するには、▲▼を押して言語を選び、決定ボタンを押して Gboard 用の言語をアクティブにします。

※「有効な入力方法」は、「Gboard」の下の「システム言語を使用」がオフの場合のみ利用可能です。



- 本製品はテンキーによる文字入力(ケータイ打ち)には対応していません。

外部機器を接続する

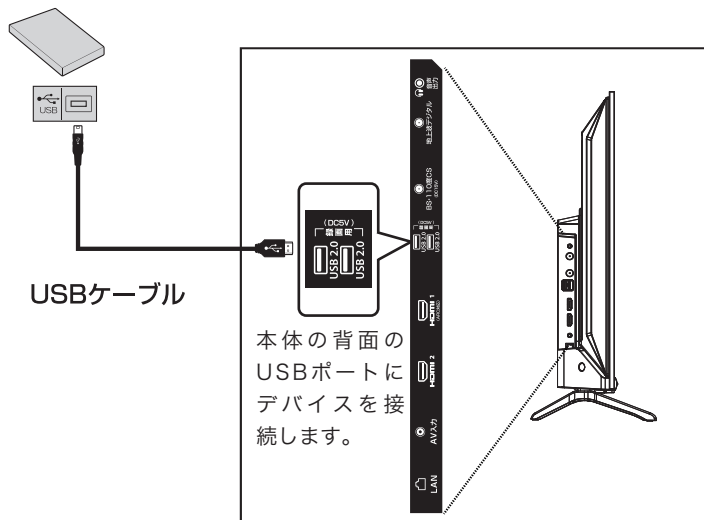
- 本製品にBluetoothスピーカーや、USB接続のマウスなどを接続して利用できます。
- テレビ録画用USBハードディスクの接続については「録画・予約について」以降を参照してください。



- 対応機器の案内および接続互換性については保証対象外となります。自己責任のもとご利用ください。
- 製品および接続機器のアップデートにより、それまで使えていた機器が繋がらなくなることがあります。

USB機器を接続する

- USB接続の機器をご利用の際は、USBポートの電流定格を超過する製品を接続しないでください。
- USBハブの使用は保証対象外となります。



- Google TV にデバイスドライバ(機器を認識したり、動作させるためのソフトウェア)がないUSB機器は動作しません。
- Google TV OS の仕様によりパソコンなどと接続した際とUSB機器の動作が異なることがあります。
例: 日本語配列キーボードを接続しても英語配列キーボードとして動作する。

Bluetooth機器を接続する

- Bluetooth接続の機器を接続して使用することができます。

- 1 を押し、メニューから「設定」 を選択して決定ボタンを押します。



- 2 「リモコンとアクセサリ」を選択、決定ボタンを押します。

- 3 接続したいBluetooth 機器をペアリング待機状態にします。ペアリング待機にする方法は各Bluetooth 機器の取扱説明書などを参照してください。

- 4 「アクセサリのペア設定」を選択、決定ボタンを押して待つと、ペアリング待機中の機器の一覧が表示されます。

- 5 表示された名称から、接続したい機器を選択し、ペアリングします。ペアリング中に4桁のPIN コード (接続コード) を要求された場合は表示に従って入力してください。

- 6 接続完了後、アクセサリ欄に機器が追加されます。

機器メニュー

各接続機器を選択すると、下記の機器メニューが表示されます。

- ・接続
接続が解除された機器を再接続します
- ・接続を解除
接続を解除します。
- ・名前を変更
テレビで表示される機器の名称を変更します。
- ・削除
ペアリングを削除します。再度接続するときはペアリングをし直してください。

- 対応プロファイルは A2DP / AVRCP/ HID/ HOGP / SPP / GATT となります。

テレビ番組を楽しむ

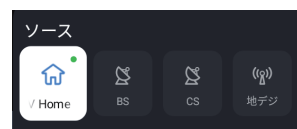


テレビ放送を視聴する テレビ視聴に切り換える

1 地デジ BS CS で放送の種類を選ぶ

●視聴している放送と同じ種類の放送を視聴する場合、この操作は不要です。

または **入力切換** を押して 表示されたメニューの「ソース」から、◀▶ ボタンを押して「BS」「CS」「地デジ」から視聴したい放送を選び、決定します。



チャンネルを切り換える

●以下の三通りの選局方法があります

ワンタッチ選局ボタンで選局する(ワンタッチ選局)

●ワンタッチ選局ボタン **1** ~ **12** で選局します (下の「お知らせ」をご覧ください)

※BSデジタル放送やCSデジタル放送の視聴には専用アンテナの設置とアンテナケーブルの接続が必要になります。

チャンネルボタンで選局する(順次選局)

● **チャンネル** ボタンでチャンネルが順次に切り換わります。

チャンネル番号を入力して選局する(ダイレクト選局)

チャンネル番号は番組表で確認できます。

リモコンの「3桁入力」ボタンを押すと、画面右上に3桁入力の表示がでます。

番組表で確認した数字を **1** ~ **10** で入力します。

例:103チャンネルを選択する場合 **1** **10** **3** を入力します。(0は **10** で入力します)

地デジ 3桁入力

— — —



- **1** ~ **12** でワンタッチ選局ができるのは下記のとおりです。
 - ・ **地デジ** を押したとき→「地上スキャン」で各ボタンに登録されたチャンネル
 - ・ **BS** を押したとき→各ボタンにあらかじめ登録されているチャンネル
 - ・ **CS** を押したとき→110度CSデジタル放送の一部のチャンネル(**4** と **5** のみ)
- 番組表のサブチャンネルを表示/非表示にするには番組表画面で **サブ** を押して「サブチャンネル表示」を選択してください。

入力切替メニューを使う

●本機の外部入力端子（HDMI1 ～ 2、ビデオ入力）に接続したDVD・ブルーレイディスクプレーヤー / レコーダーなどの再生番組を見たり、ゲーム機を接続して楽しんだりする場合や、外部入力からテレビ放送、ホーム画面に戻るときに使用するメニューを説明します。



外部入力に切り換える

- 1 使用する機器の電源を入れる
- 2 **入力切換** を押す
- 3 ◀▶で「ソース」内の視聴したい項目を選択して、決定ボタンを押します。
 - ・ Google TV Home … スマートテレビのホーム画面に移動します。
 - ・ BS … BS デジタル放送を視聴します。
 - ・ CS … 110 度CS デジタル放送を視聴します。
 - ・ 地デジ … 地上デジタル放送を視聴します。
 - ・ AV … AV 入力（アナログ入力）を視聴します。
 - ・ HDMI1 ～ HDMI2 … HDMI 入力を視聴します。接続機器によって、名称が変化することがあります。
- 4 選択した機器を操作する
 - 機器のリモコンで再生などの操作をしてください。



- HDMI1 およびHDMI2は最大解像度4K UHD(3840×2160)およびHDR映像の入力に対応していますが、解像度1366×768のSDR映像にダウンコンバートして表示されます。
- 対応している入力信号であっても映像が表示されなかったり、正しく表示されない場合があります。
- パソコンと接続する場合のリフレッシュレートは60Hzを推奨します。
- ARC対応機器との接続には、HDMI1をご使用ください。

入力切替メニューを使うつづき



ショートカットを使う

一部の機能がショートカットに登録されており、素早く使用することができます。

1 入力切換 を押す

ショートカット



2 ▲▼◀▶と決定ボタンで各項目を選択/決定します。

●スピードアップ

決定ボタンを押すとシステムの実行速度を向上させます。

●スリープタイマー

オフタイマーを設定すると、設定時間後に電源が切れて、待機状態になります。

①決定ボタンを押すとスリープ時間を設定することができます。

②▲▼で「オフ」「10分」「30分」「60分」「90分」「120分」から選択して、決定ボタンを押します。

※ ⚙️ を押し、【設定】⇒【システム】⇒【電源と省エネ設定】で設定することもできます。

●ディスプレイ

画面表示をオフにします。詳しくは58ページを参照してください。

●電源

決定を押すと電源を切る、または再起動します。

●USBデバイス

メディアプレイヤーを起動します。

●ネットワーク

ネットワーク設定を表示します。

●Bluetooth

Bluetoothのペアリングをします。

●画像

映像設定を表示します。

●ビデオゲームモード(外部入力使用中)

ゲーム用の映像処理を行います。

●⚙️

ショートカットやソースの並び替えをします。

※製品のアップデートにより、項目や動作が変更される場合があります。

便利な機能を使う

音声・字幕・映像を切り替える

音声多重番組で聴きたい音声を選ぶ

- 音声多重放送番組の場合、主音声、副音声、主：副を切り替えることができます。

1 **音声切換**を押す。

2 ▲▼で選択したい音声を選択し、決定ボタンを押します。

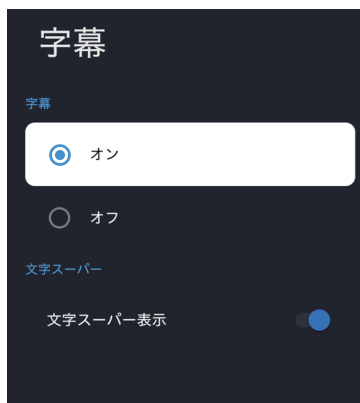


- 受信している番組によって、表示内容は異なります。

字幕を切り替える

1 **字幕**を押す

2 ▲▼で選択したい字幕を選択し、決定ボタンを押します。



・字幕

「オン」や日本語を選ぶと字幕放送があれば、字幕が表示されます。

▲▼でオン/オフを選択し、決定ボタンを押します。

・文字スーパー表示

文字スーパー表示を選択し、決定ボタンを押すたびに表示/非表示します。

※字幕がない、または選択した言語の字幕がない場合、「字幕表示」を「オン」に設定しても字幕は表示されません。文字スーパーも同様です。

※文字スーパーは、緊急警報時など、表示を「オフ」に設定していても、無条件に表示します。これは緊急性の高い情報を表示するためです。

映像・音声・字幕を切り替える

デジタル放送では、一つの番組に複数の映像や音声、字幕がある場合があります、お好みで選択することができます。

1 **映像切**を押し、▲▼で「視聴設定」を選択し決定ボタンを押します。

2 切り替えたい項目を▲▼で選び、決定ボタンを押します。

- ・字幕 … 字幕表示を切り替えます
- ・映像切換 … 映像を切り替えます
- ・音声切換 … 音声を切り替えます
- ・オーバースキャン … オーバースキャン（ノイズの入りやすい映像外縁部をカットして表示する機能）を切り替えます。

3 視聴したい字幕、音声、映像を▲▼で選び、決定ボタンを押します。

- 字幕、音声切換はリモコンのボタンから設定できる項目と共通です。

チャンネル情報を表示する

画面表示を押すと、現在視聴中の放送の種類・チャンネル番号・映像情報などが表示されます。

1 **画面表示**を押すと画面右上にチャンネル除法が表示されます。



しばらくすると、映像情報などが消えて、下記だけ表示されます。



2 もう一度 **画面表示**を押すと表示が消えます。

消音する

1 **消音**を押すと、画面右下に **消音**が表示され消音状態になります。

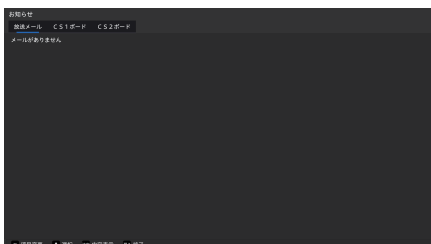
2 消音状態を解除するには、もう一度 **消音**を押すか、**音量**を押してください。



便利な機能を使う っづき

お知らせ

- 1 **お知らせ** を押し、▲▼で「情報」⇒「お知らせ」の順に選択し、決定ボタンを押します。



- 2 ◀▶でお知らせの種類【放送メール】【CS1ボード】【CS2ボード】を選び決定ボタンを押します。

- 3 ▲▼で読みたいお知らせを選び、決定ボタンを押します。

- 4 ◀で終了します。

- ・ 放送メール
放送局からのお知らせを確認できます。
- ・ CS1ボード/CS2ボード
CS事業者からのメッセージを確認できます。

画面オフ

ディスプレイ画面をオフにします。

- 1 **設定** を押し、▲▼で「設定」⇒「映像と音声」の順に選択し、決定ボタンを押します。



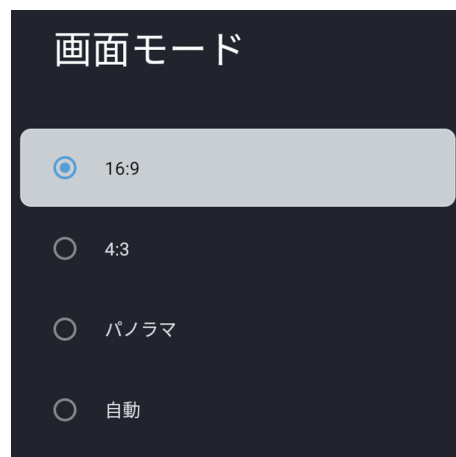
- 2 決定ボタンを押すと、ディスプレイ画面がオフになります。

- 3 再度決定ボタンを押すと、ディスプレイ画面がオンになります。

画面サイズを変える

視聴している映像の種類に応じて、画面サイズを切り換えることができます。

- 1 **設定** を押し、▲▼で「設定」⇒「映像と音声」⇒「画面モード」の順に選択し、決定ボタンを押します。



- 2 お好みの画面サイズを▲▼で選び決定ボタンを押します。

※テレビ番組などのソフトの映像比率と異なるモードを選択すると、本来の映像とは見え方が異なります。
※外部入力画面に合わせて切り換えてください。

便利な機能を使う っづき

省エネ設定

- 1  を押し、「設定」⇒「システム」⇒「電源と省エネの設定」の順に選択し、決定ボタンを押します。



- 2 ▲▼◀▶と決定ボタンで各項目を選択/設定します。

●電源オン時の画面

テレビの画面がオンになった時の動作を設定します。

▲▼で選択し、決定ボタンを押します。

●省エネツール

①画面をOFFにする

設定した時間後、スタンバイになります。

▲▼で時間を選択し、決定ボタンを押します。

※【画面のOFFを許可する】項目をオフにしても、ビデオ再生状態以外は設定した時間になるとスタンバイになります。

※スタンバイ機能を解除するには、【画面をOFFにする時間】を【なし】に設定してください。

※スタンバイの5分前にメッセージが表示されます。任意ボタンを押してキャンセルします。

②画面のOFFを許可する

ビデオの再生中もスタンバイ機能を有効にするか設定します。

●スリープタイマー

スリープタイマーを設定すると、設定時間後に電源が切れて、待機状態になります。

①決定ボタンを押すとスリープ時間を設定することができます。

②▲▼で「オフ」「10分」「30分」「60分」「90分」「120分」から選択して、決定ボタンを押します。

※自動電源オフの1分前にメッセージが表示されます。

※スリープタイマーを解除する時は、「オフ」を選択し、決定ボタンを押します。

●自動スタンバイ

オンにすると4時間無操作の場合、自動的に電源が切れて、待機状態になります。

●高速起動

リモコンのボタンで電源を切る際に、スタンバイ（高速起動オン）で電源を切るか待機状態（高速起動オフ）で電源を切るか選択します。

決定ボタンを押すたびにオン/オフを切り替えます。

※番組表の自動取得や予約、録画機能を使用する際は「オン」にしてください。

無信号電源オフ

放送信号や外部機器からの信号がない場合、10 分後にテレビの電源が切れて、待機状態になります。

※自動電源オフの1分前にメッセージが表示されます。決定ボタンを押してキャンセルできます。

番組表を見る

デジタル放送では、放送局から送られてくる番組情報を元に、新聞や雑誌などのテレビ番組欄のような放送局別の番組一覧を見る事ができます。

番組表を操作する

- 1 放送視聴中に **番組表** を押します。
視聴中のチャンネルの番組表が表示されます。
放送の種類を変更するには **地デジ** **BS** **CS** のいずれかを押します。



- ・番組表は当日から8日間分表示されます。前日の番組表を表示するには **赤** を押します。翌日の番組表を表示するには **緑** を押します。
 - ・表示を消すには、再度 **番組表** を押します。
 - ・番組情報の取得には表示されるまで時間がかかったり、情報が取得できないことがあります。
- ※初回使用の時、あるいは電源を長時間(一週間以上)切っていた場合、完全表示されるまで時間がかかりますのでご注意ください。ご利用方法に
関しては、番組表下部の操作ガイドに従って操作してください。

2 ▲▼◀▶で番組を選び、決定ボタンを押すと、番組詳細の画面が表示されます。



番組表を見る つづき

視聴予約を設定する

- 1 放送視聴中に **番組表** を押します。
番組表が表示されます。
- 2 ▲▼◀▶で視聴したい未放送の番組を選び、決定ボタンを押して番組詳細画面を開きます。
- 3 番組説明を確認して、▲で【繰り返し設定】や【番組追従】に移動し、決定ボタンを押すと、サブメニューが表示されます。
- 4 ▲▼で選択し、決定ボタンで設定します。

・繰り返し設定： 今回のみ、毎日、毎週、月～木、月～金、月～土

・番組追従： する/しない

- 5 視聴予約を選択し、決定ボタンを押します。
- 6 予約完了画面が表示されます。
番組表の予約した番組ボックスに青い  マークが付きます。

※番組情報が受信されていない場合はご利用できません。しばらく経ってからやり直してください。



予約番組の時刻に主電源が切れていると予約が実行されません。

電源を入れるか、スタンバイ状態をご利用ください。

例：・ 停電や電源ケーブルが外れ、電源が途絶えた後やその後電源を入れなおす前

・ 電源ボタンを長押ししシャットダウンした時

・ 高速起動設定をオフに変更後、電源を切った時

視聴予約を変更する

- 1 予約した番組を選び、決定ボタンを押します。
- 2 ▲で繰り返し設定や番組追従に移動し、▼▲と決定ボタンで設定を変更してください。
- 3 【変更して予約する】を選択し、決定ボタンを押すと、「この番組を視聴予約しました」と表示され、変更を完了します。
番組表の予約した番組のボックスに青い  マークが付きます。

視聴予約を取り消す

- 1 予約した番組を選び決定ボタンを押します。
- 2 ◀▶で【予約を取り消しする】を選択して決定ボタンを押します。
- 3 「選択した予約を削除しますか」という確認メッセージが表示されますので、【確認】を選ぶと、当該予約が削除されます。
【キャンセル】を選ぶと削除を取りやめます。
番組表の予約した番組のボックスに青い  マークが消えます。

番組表を見る つづき

番組表の見かた



時間指定視聴予約

1 番組視聴中に **マニ** を押して、「録画機能」⇒「予約リスト」を選び、予約リストを開きます。



2 **青** を押して、新規予約画面を開きます。



3 **▲▼◀▶**と決定ボタンで時間や繰り返し設定の予約条件を指定した上で、「視聴予約する」を選択し、決定ボタンを押します。

データ放送を楽しむ

データ放送について

- デジタル放送では映像や音声によるテレビ放送以外に、データ放送があります。
- データ放送には、テレビ放送チャンネルで提供されている番組連動データ放送や、番組案内、ニュース、天気予報などのデータ放送があります。

デジタル放送の双方向サービスについて

- インターネットや電話回線を利用して、視聴者と放送局との間で双方向に通信できるサービスです。クイズ番組に参加したり、ショッピング番組で買物したりすることができます。(電話回線を利用した双方向サービスには対応していません)
- 地上デジタル放送の双方向サービスには、放送番組に連動した通信サービスと、放送番組とは無関係な通信サービスがあります。

連動データ放送を楽しむ

- 一部の番組には番組連動データ放送があります。双方向サービスが行われている番組連動データ放送では、番組に参加して楽しむことができます。
- テレビ放送チャンネルで、天気予報やニュース、番組案内などのデータ放送を提供している場合があります。

1 **データ**を押す

- 番組によっては押す必要がない場合があります。
- 放送画面に表示される操作メニューや操作説明などに従って操作をします。

2 データ放送を終了するには、**データ**を押します。



- 放送データの取得中はボタンを押しても反応しないなど一部の操作ができないことがあります。
- 放送画面の操作説明などでは「データボタン」、「データ放送ボタン」などと表示される場合があります。
- データ放送は録画できません。

■ 双方向サービスについて

- 双方向サービスを利用する場合は、あらかじめインターネットへの接続と設定を行ってください。双方向サービスの利用には登録の申し込みなどが必要な場合があります。
- 双方向サービスでは、お客様の個人情報の入力を要求される場合がありますが、接続先のサイトによってはSSLなどによる通信時のセキュリティ対策が行われていない場合があります。
- 双方向サービスの利用時は、通信に時間がかかり、しばらく操作がすぐにできないことがあります。
- テレビの動作中に電源プラグを抜くと、テレビが記憶している双方向サービスでのお客様のポイント情報などが更新されないことがあります。

録画・予約機能について

録画できる機器と番組

- テレビ背面のUSB（録画専用）端子に接続したUSB ハードディスクにデジタルテレビ放送番組を録画できます。
（データ放送、外部入力（HDMI1 ～ HDMI2、ビデオ入力）で視聴している動画の映像・音声は録画できません）
- ・USB ハードディスクの接続は次ページをご覧ください。

接続、設定と録画前の準備

録画する機器	録画前の準備
USBハードディスク	・事前にUSBハードディスクを本機に登録します。 ・使用前にUSBハードディスクの電源を入れておきます。 ・USBハードディスクの残量を確認します。 ※ 残量不足や番組数超過になる場合は、事前に不要な番組を削除します。

ハードディスクの推奨仕様

- セルフパワー方式（専用のAC アダプタを接続する方式）のUSB ハードディスクを接続してください。
- 推奨容量は最大 8TB です。

推奨外付けハードディスク

- 以下の USB ハードディスクを推奨品としています。

東芝	I-O DATA	バッファロー	ELECOM
THD-200V2	RHDM-Uシリーズ	HD-PCTU2(J)シリーズ	ELD-QEN020UBK
THD-300V2	HDCA-Uシリーズ	HD-ALU2(J)シリーズ	ELD-ERH020UWH
CANVIO PREMIUM (HD-MBシリーズ)	AVHD-URシリーズ	HD-LBVU3シリーズ	SGD-NZ030UBK(WH)
	HDCL-UT3.0KF	HD-WLU3/R1シリーズ	ELD-QEN2020UBK
CANVIO CONNECT (HD-PFシリーズ)	EX-HD2CZ	HD-AMU3/Vシリーズ	ELD-QEN2040UBK
	AVHD-URSQ2	HD-AMCU3/Vシリーズ	ELD-CED010UBK
CANVIO BASICS (HD-ACシリーズ)	AVHD-AUTB2	HDX-LSU2/Vシリーズ	ELD-CED020UBK
	HDCZ-UT2K	HD-NRLC2.0-B	ELD-CED030UBK
CANVIO DESK (HD-ED/EFシリーズ)	AVHD-AUTB1S	HDX-SQ2.0U3/VC	ELD-CED040UBK
	AVHD-AUTB2S	HD-LL2.0U3-BKF	ELD-ETV010UBK
	AVHD-AUTB3S	HD-LC2.0U3-BKF	ELD-FTV010UBK
ロジテック	AVHD-AUTB4S	HD-LE1U3-BA	ELD-FTV020UBK
LHD-EN20U3BSM	AVHD-WR2	HD-LE2U3-BA	ELD-FTV040UBK
シリコンパワー	AVHD-WR3	HD-LE3U3-BA	ELD-GTV010UBK
SP030TBEHDS06A3KTV	AVHD-WR4	HD-LE4U3-BA	ELD-GTV020UBK
Marshal	HDCZ-UTL2KC	HD-EDS2U3-BC	ELD-GTV040UBK
HDDEX3200-H3	HDCZ-UTL3KC	HD-EDS3U3-BC	ELD-JOTV020UBK
	HDCZ-UTL4KC	HD-EDS4U3-BC	ELD-JOTV040UBK
	HDCZ-UTL6KC	HD-EDS6U3-BC	



- パソコンや他のテレビなどで使用していたハードディスクを本機に接続して登録すると、それまでにハードディスクに保存されていたデータはすべて消去されます。
- ハードディスクの動作中に電源を切ったり取り外したりすると、保存した内容の消失やハードディスクの故障のおそれがあります。
- 録画中に停電や電源プラグ、USBケーブルの取り外しが発生した場合、途中までの録画データは保存されません。また、それらのトラブルによる録画データの消失や欠損に対し、保証はいたしかねます。
- 本機の故障または故障による修理、受信障害などによる録画データの消失や欠損などに対し、保証はいたしかねます。
- すべてのUSBハードディスクには対応していません。
- 本機で登録したハードディスクは他のテレビでは使用できません。ご使用の際は接続機器で初期化が必要となり、記録されていたデータは消去されます。
- 複数のパーティションに区切られたハードディスクは使用できません。あらかじめパソコンなどで一つのパーティションに初期化したうえでご利用ください。
- USBハードディスクは使用状況によっては数年で故障する可能性があります。テレビに接続したUSBハードディスクは録画した内容の長期保存には適さないため、一時的な保存、再生機能としてご利用ください。

- 本機で録画したデータは、他のパソコンに接続しても視聴できません。また、著作権によりすべての番組は保護されています。一部の番組ではコピーや録画が禁じられています。
- システム領域として数パーセント使用されるため、容量のすべてを録画に使用することはできません。
- 個人による私的利用の範囲を除き、コンテンツ保有者またはサービスプロバイダーから認可されていない方法で録画番組を使用することは禁じられています。いかなる方法または媒体において、録画した番組の修正、複製、再配布、アップロード、投稿、転送または販売は禁じられています。以下の行為は、著作権法で保護されている権利の侵害に当たります。
 - ・個人のホームページやSNS、動画投稿サービスへの録画番組の投稿
 - ・メッセージサービスや電子メール等による他人への録画番組の送信
 - ・利益目的で不特定多数の人数への録画メディアを貸し出す
- 著作権法違反は刑事罰に問われる可能性があります。著作権の侵害によるいかなる損害の責任に対し負いかねますので、自己責任のもとご利用ください。

録画用USBハードディスクの接続をする

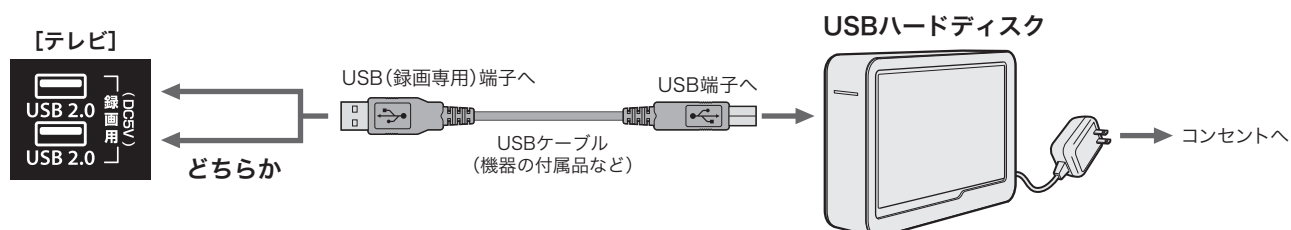
●テレビにUSB ハードディスクを接続し、登録することで、テレビ番組の録画、録画予約、録画したテレビ番組の再生ができます。

USB ハードディスクを接続する

●USB ハードディスクは専用のAC アダプタを接続してご使用ください。

USB ハードディスクが1 台のとき

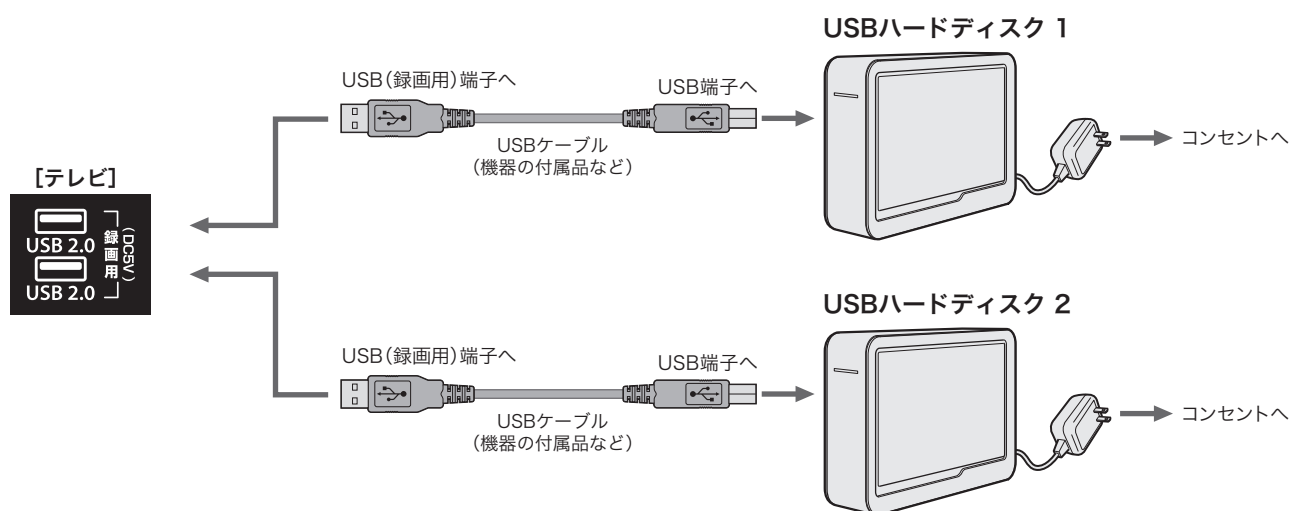
●USB ハードディスクは、USB（録画用）端子に接続します。



USB ハードディスクが複数のとき

●本製品はUSBハブをご使用になれません

※ 本機には8台までのUSBハードディスクを登録でき、そのうちの2台のUSBハードディスクを接続しておくことができます。



●複数の未登録USBハードディスクを接続した状態でテレビの電源を入れると、不特定の順番で登録が始まります。

USBハードディスクの登録名や接続場所などを特定しやすくするために、1台ずつ接続して登録の処理を行ってから次のUSBハードディスクを接続してください。

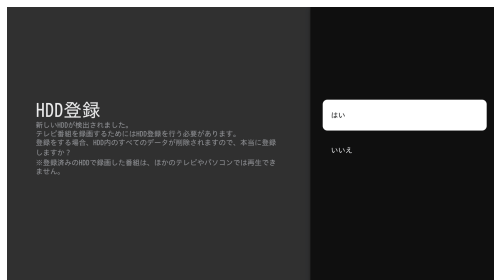
録画用USBハードディスクの接続をするつづき

USB ハードディスクをテレビに登録する

録画を実行するためには、事前にハードディスクを登録する必要があります。

1 テレビ本体のUSB ポートにハードディスクを接続します。

一度も登録されたことのないハードディスクの場合メディア再生画面が先に表示されます。テレビを視聴中の場合、下記HDD登録画面が表示されます。



- ・「はい」を選択すると登録が実行されます。(ハードディスクの状態によって、登録に数分かかる場合があります)
 - ・「いいえ」をクリックすると、登録がキャンセルされます。
- ※登録すると、ハードディスク内のすべてのデータが削除されますので、ご注意ください。

2 登録完了後、画面に「登録しました」というメッセージが表示されます。

3 「終了」を選択して決定ボタンを押し、登録を完了させます。

※ハードディスクの登録は、上記以外でも、**リモコン**を押し、「テレビ設定」⇒「録画機能」⇒「HDD設定」⇒「未登録」「登録」の順でも登録できます。

USB ハードディスクの設定をする

リモコンを押し、「テレビ設定」⇒「録画機能」⇒「HDD設定」の順に選び、決定ボタンを押すと、HDD設定メニューが表示されます。

HDD情報

接続しているハードディスクの情報を確認できます。

1 ▲▼で確認したいハードディスクを選び、決定ボタンを押すと詳細なHDD情報が確認できます。

- ・HDD名 … 登録されたハードディスクの名前を表示します。
- ・HDD状態 … ハードディスクの接続状態を確認できます。
- ・総容量 … ハードディスクの総容量を確認できます。
- ・使用容量 … ハードディスクの使用済の容量が表示されます。
- ・録画可能残時間 … 録画可能な残り時間を表示します。

●使用容量は録画データによる使用量の他、システム領域による録画不可能な容量等を全て含めた量が表示されるため初期化直後から6パーセントほど使用済として扱われます。

初期化(HDD初期化)

ハードディスクを初期化し、記録されているすべての内容を削除します。

画面の指示に従い「はい」を選択すると初期化が開始されます。

●初期化中にハードディスクを取り外したり、電源を落としたりすると故障のおそれがあります。

登録解除(HDD登録解除)

●ハードディスクを8台登録後に新規登録したい場合、未使用の登録済ハードディスクを解除してから再登録します。

●登録を解除すると、ハードディスクに録画している番組は再生できなくなります。

画面の指示にしたがい「はい」を選択すると登録が解除されます。

取り外し(HDD取り外し処理)

●ハードディスクを取り外す前にこの「取り外し」処理を実行してください。

●この処理を実行する前に取り外した場合、次回使用時に機器の認識に時間が掛かったり、通信中だったデータが欠損することがあります。

「取り外し」を選択後、「安全に取り外しました。」の表示が出るまで待ってからハードディスクを取り外してください。

録画機能について

ハードディスクに録画できる番組

番組	録画の可/不可
地上デジタル放送番組	録画できます
BS/110度CSデジタル放送番組	録画できます
外部入力からの映像・音声	録画できません

ご注意

録画できるのは本機で受信した放送番組です。
データ放送やラジオ放送の内容は録画できません。
HDMI端子経由でテレビに接続されている外部機器の映像や音声も記録できません。

ハードディスクの登録

- ・ハードディスクと本機を接続しておきます。
(42ページ参照)

録画前の準備

- ・ハードディスクの容量を確認します。
- ・残量不足や番組数超過になりそうな場合は、不要な番組を削除してください。
(48ページ参照)

ご注意

- ・本機に登録していないハードディスクでは録画できません。
- ・録画や録画予約の操作をしたときに接続した機器が選択できない場合は、41ページを参照し、接続を確認してください。
- ・本機では1回につき1チャンネルしか視聴予約できないため、視聴予約の時間帯が重なった視聴予約タスクは実行されません。
- ・データチャンネル、ラジオ放送、未契約チャンネル(無料番組を除く)の予約・録画には対応していません。
- ・予約番組の時刻に主電源が切れていると予約が実行されません。

電源を入れるか、スタンバイ状態でご利用ください。

- 例：・ 停電や電源ケーブルが外れ、電源が途絶えた後やその後電源を入れなおす前
- ・ 電源ボタンを長押ししシャットダウンした時
 - ・ 高速起動設定をオフに変更後、電源を切った時

録画予約の種類

録画予約の種類	記載ページ
見ている番組を録画する	44ページ
番組表から録画予約する	44ページ
録画する日時を指定して録画予約する	45ページ

ご注意

- ・ 録画予約の最大件数は32件、視聴予約の最大件数は16件、合わせて48件になります。
- ・ コピー制限のある番組は録画できません。
- ・ 録画中に、本機やハードディスクの電源をオフ(停電なども含む)にしたり、USBケーブルを抜き差しすると、本機やハードディスクの故障の原因になります。
ハードディスクの認識不良、録画番組が消去されるなど、本機の動作が不安定になる場合があります。
- ・ 録画中に停電したり、電源プラグを抜いたりすると、途中で録画した番組は残りません。
- ・ スタンバイ状態で録画が開始されると電源LEDが緑点灯します。

重要なお知らせ

万一、本機の故障や故障による修理、受信障害などによって、録画・録音、録画データの再生ができなくなった場合の補償は一切できませんので、あらかじめご了承ください。

録画可能時間の目安

リモコンの **「HDD」** を押し、「テレビ設定」⇒「録画機能」⇒「HDD設定」⇒「HDD情報」からハードディスクの残量を確認することができます。録画可能時間は表示される時間よりも少なくなる事があります。

ハードディスクの登録情報

ハードディスクの登録情報および録画データは、システムリセット(64ページ)の実施後も初期化されません。

テレビを譲渡や廃棄する場合、システムリセットの前に登録を解除してください。

録画・予約をする

見ている番組を録画する

現在視聴しているデジタル放送番組を録画します。

1 録画 を押します。

テレビ視聴画面で  を押すと画面上部に下記設定画面が表示されます。



2 ◀▶で【録画時間】または【保存先】に移動し、決定ボタンを押して、▲▼で選択します。



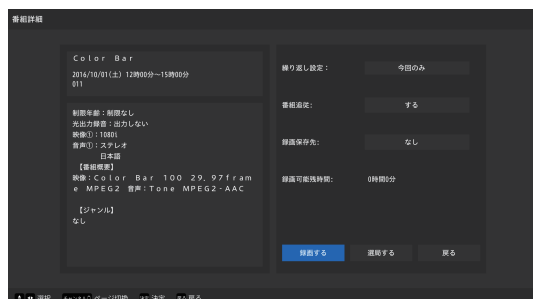
3 【決定】を選択し、決定ボタンを押します。

番組表から録画する

番組詳細画面による現在放送中の番組の録画をします。

1 番組表 を押して番組表を開きます。

2 ▲▼◀▶で録画したい現在放送中の番組を選び、決定ボタンをおして、番組詳細画面を開きます。



3 録画条件を指定した上で、【録画する】を選択し、決定ボタンを押します。

録画する：録画します。

選局する：チャンネルを切り換えます。

戻る：番組表に戻る

※現在放送中の番組情報が受信されていない場合は、ご利用できません。しばらく待ってからやり直してください。

※本機では1回につき1チャンネルしか録画できないため、録画の時間帯が重なった場合、録画タスクは実行されません。

※録画を実行する前に、あらかじめハードディスクを接続・登録してください。

※ハードディスクは市販の録画専用のものをご使用ください。

※データチャンネル、ラジオ放送、未契約チャンネル(無料番組を除く)の予約・録画には対応していません。

※ハードディスクの容量が不足した場合、録画や予約が実行されなかったり、途中で停止してしまったりするので、事前にチェックすることを推奨します。

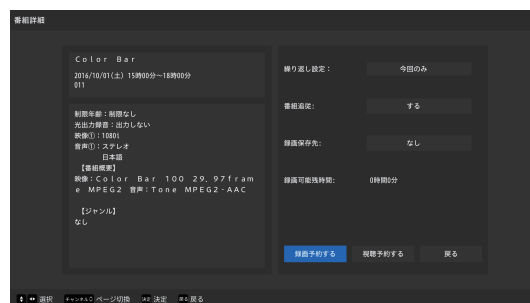
※本機の「番組追従」録画機能を使用すると、予約した番組の最後まで、自動で録画時間を延長して録画されます。

※録画実行中に停止させたい場合、テレビ視聴画面で  を押して画面指示に従って操作してください。

番組表による録画予約

1 番組表 を押して番組表を開きます。

2 ▲▼◀▶で録画したい未放送の番組を選び、決定ボタンを押して番組詳細画面を開きます。



3 録画条件を指定した上で、【録画予約する】を選択し、決定ボタンを押します。

※番組情報が受信されていない場合はご利用できません。しばらく経ってからやり直してください。

※視聴予約されている番組を録画予約することはできません。

録画・予約をする つづき

録画する日時を指定して録画予約する

1 **機能** を押して、「録画機能」⇒「予約リスト」を選び、予約リスト画面を開きます。

2 **青** を押して、新規予約画面を開きます。



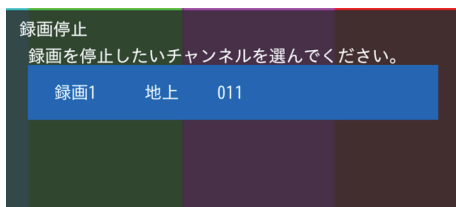
3 **▲▼◀▶** で時間や繰り返し設定の予約条件を指定した上、「録画予約する」を選択し、決定ボタンを押します。

録画を中止する

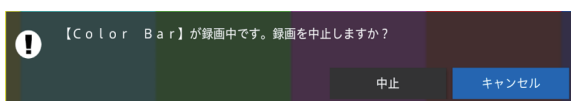
録画を途中でやめるときは、以下の操作をします。
ハードディスクの残量がなくなった場合は、録画が自動的に停止します。

見ている番組を録画中のとき

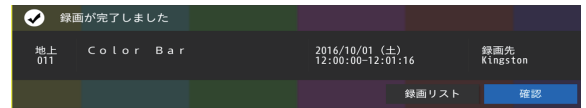
1 **停止** を押します。
録画を中止するメッセージが表示されます。



2 **▲▼** で録画を停止したいチャンネルを選択し、決定ボタンを押します。



3 **◀▶** で【中止】を選択し、決定ボタンを押します。



4 **◀▶** で【録画リスト】または【確認】を選択し、決定ボタンを押します。

予約・録画の優先順位と予約の動作について

予約・録画の優先順位について

録画を中止するとき

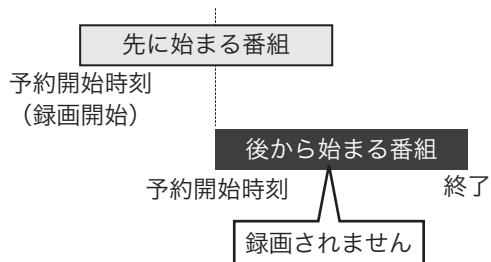
- 予約録画と他の録画などが重なった場合、予約録画が優先され、他の録画は正しく保存されません。



予約時間の一部が重なっているとき

- 予約録画が重なった場合、後から始まる番組の予約は実行されません。

予約開始時刻の早い番組を優先



- 先に始まる番組の終了時刻と後から始まる番組の開始時刻が同じときは、先に始まる番組の終わりの約15秒が録画されません。



予約の動作について

予約番組の時刻に主電源が切れていると予約が実行されません。

電源を入れるか、スタンバイ状態(電源を入れると数秒で起動する状態)でご利用ください。

予約が実行されない例:

- ・ 停電や電源ケーブルが外れ、電源が途絶えた後やその後電源を入れなおす前
- ・ 電源ボタンを長押ししシャットダウンした時
- ・ 高速起動設定をオフに変更後、リモコンで電源を切った時

予約の動作について

- 予約設定後、本機の動作は以下ようになります。

予約した番組放送が始まるとき

- 予約した番組の放送開始時刻近くになると、画面にメッセージが表示されます。

予約した番組の放送中

- 予約録画した番組の録画中に操作できないボタンを押すと、録画中を知らせるメッセージが表示されます。
- 予約録画した番組の録画が始まると、左記の優先順に従って他の録画は中止されます。

予約した番組の終了後

- テレビを通常通りに使用できます。

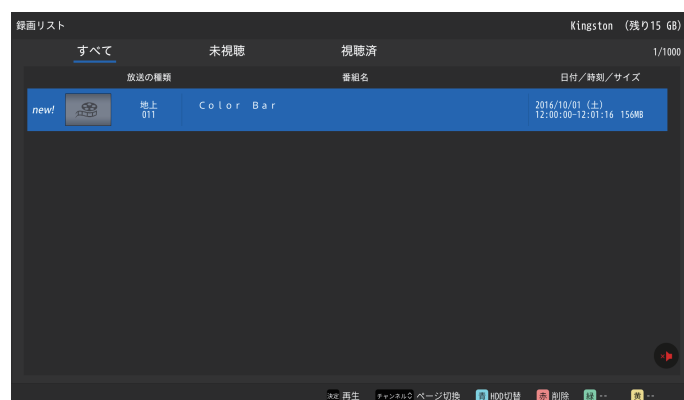
録画した番組を再生する

録画番組を再生する

USBハードディスクに録画・保存されている番組を見るには、以下の操作をします。

再生の基本操作

- 1 **録画リスト** を押します。録画リストが表示されます。
- 2 **◀▶** で「すべて」「未視聴」「視聴済」に移動することができます。



- 3 **▲▼** で見たい番組を選択し、決定ボタンを押すと再生が始まります。

- ・選んだ番組の再生が始まります。(再生されるまでに時間がかかる場合があります)
- ・番組の最後まで再生が終わると、録画リストに戻ります。
- ・再生中にできるリモコン操作については49ページを参照してください。

- 4 再生を停止させるには、**停止** **■** を押します。

- ・録画リスト画面に戻ります。
- ・録画リスト画面で **◀** を押すと、テレビ視聴画面に戻ります。



- 電源を入れた直後はUSBハードディスクの認識に時間がかかることがあり、すぐに録画リストが開かない場合があります。その場合、しばらく待ってから再度録画リストを開いてください。
- 本機で録画した番組は、本機でのみ再生できます。他のテレビ(同じ形式・型番のテレビも含む)では再生できません。
- USBハードディスクに録画した番組を再生中に、本機やUSBハードディスクの電源を切ったり、(停電なども含む)、USBケーブルを抜き差しすると、本機やUSBハードディスクの故障の原因になります。USBハードディスクの認識不良、録画番組が消去されるなど、本機の動作が不安定になる場合があります。

録画した番組を再生する つづき

オートチャプター設定

録画した番組にチャプターマークを付ける設定ができます。本機のオートチャプター機能のデフォルト設定は「10分」です。以下の手順で本設定を変更します。

- 1 **Fn** を押して、「録画機能」⇒「オートチャプター設定」を選び、オートチャプター設定画面を開きます。



- 2 時間間隔を選び、決定ボタンを押します。
- 3 設定が終わったら、**←** で設定を完了させます。

録画した番組を削除する

- 1 **録画リスト** を押します。
録画リストが表示されます。
- 2 **青** を押して、HDDを選択します。
※USBハードディスクを1台だけ接続している場合は本操作は不要です。
- 3 **▲▼** で削除する番組を選び、**赤** を押します。
確認メッセージが表示されます。「確認」を選ぶと、当該録画データが削除されます。
「キャンセル」を選ぶと、削除を取りやめます。
※一度削除されたデータは取り戻せないため、ご注意ください。



録画リストについて

- ・ 録画開始直後の番組は、録画リストに表示されるまで少し時間がかります。

録画した番組を再生する つづき

録画番組の再生中にできるリモコン操作



ボタン	内 容
再生 	一時停止や早送り/早戻し再生から通常再生に戻ります。 テレビ番組の視聴中に押すと、録画一覧が表示されます。
一時停止 	再生中に押すと一時停止になります。
停止 	再生を停止し、録画一覧に戻ります。
早送り 	早送り再生をします。(押すたびに速さが変わります。)
早戻し 	早戻し再生をします。(押すたびに速さが変わります。)
スキップ 	前のチャプターまでスキップします。
スキップ 	次のチャプターまでスキップします。

※録画中の番組を再生する場合、早送りや早戻しが正しく動作しないことがあります。

※録画番組によっては、一時停止やスキップなどによって映像が表示されなくなる場合がありますが、通常再生に戻してから再度操作してください

テレビの設定をする

サブメニュー画面

- 1 地デジ、BS/CS 視聴モードで **設定** を押すと、下記テレビ設定画面が表示されます。



- 2 ▲▼で設定したい項目を選択し、決定ボタンを押します。

視聴設定

字幕

字幕放送対応の番組の場合、字幕を表示することができます。

- 1 **設定** を押して、「視聴設定」を選択し、決定ボタンを押すと、下記画面が表示されます。



- 2 「字幕」を選択し、決定ボタンを押すと、下記画面が表示されます。



- 3 ▲▼で選択したい項目を選び、決定ボタンを押します。

・字幕

「オン」を選ぶと字幕放送があれば、字幕が表示されます。

▲▼でオン/オフを選択し、決定ボタンを押します。

・文字スーパー

文字スーパー表示を選択し、決定ボタンを押すたびに表示/非表示をします。

※字幕がない場合、または選択した言語の字幕がない場合、「字幕表示」を「オン」に設定しても字幕が表示されません。文字スーパーも同様です。

※文字スーパーは、緊急事態などには、表示を「オフ」に設定していても、無条件に表示されます。これは緊急性の高い情報を表示するためです。

映像切換

- 1 **設定** を押し、「視聴設定」⇒「映像切換」の順に選択し、決定ボタンを押します。



- 2 ▲▼で選択し、決定ボタンを押します。

音声切換

- 1 **設定** を押し、「視聴設定」⇒「音声切換」の順に選択し、決定ボタンを押します。



▲▼で選択し、決定ボタンを押します。

オーバースキャン

- 1 **設定** を押し、「視聴設定」⇒「オーバースキャン」の順に選択し、決定ボタンを押します。

「オン」にするとノイズの入りやすい映像の四隅をカットして表示します。

テレビの設定をする つづき

録画機能

録画リスト

録画リストが表示されます。詳細は47ページを参照してください。

予約リスト

予約リストが表示されます。詳細は48ページを参照してください。

HDD設定

HDD登録、状態、容量などを確認することができます。詳細は41~42ページを参照してください。

オートチャプター設定

録画した番組にチャプターマークを付ける設定ができます。詳細は48ページを参照してください。

設置設定

かんたんセットアップ

テレビの設置場所や、受信環境が変わった時に使う設定です。テレビ初回起動時や個人情報リセット後に実行する初期設定と同じです。詳細は23ページを参照してください。

郵便番号設定

郵便番号の新規設定または変更することができます。テレビの設置場所が変わったときや、かんたんセットアップを行う際に郵便番号を設定しなかったときに使います。

- 1 **設定** を押し、「設置場所」⇒「郵便番号設定」の順に選択し、決定ボタンを押します。

郵便番号入力：

0	0	0	-	0	0	0
---	---	---	---	---	---	---

- 2 **10** (0) ~ **9** で郵便番号を入力します。(入力を間違えた場合、◀▶でカーソルを間違えた番号に移動してから正しい数値を再入力してください)

- 3 入力が終わったら、決定ボタンを押してください。郵便番号が保存され、郵便番号入力画面を閉じます。
◀ を押すと、郵便番号が保存されずに郵便番号入力画面を閉じます。

受信設定

地域設定や地上波スキャンを実行、信号品質を確認することができます。

◆地域設定

地域の新規設定または変更をすることができますテレビの設置場所が変わったときやかんたんセットアップを行う際に地域を設定しなかったときに使います。

- 1 **設定** を押し、「設置設定」⇒「受信設定」を選び受信設定画面を開きます。



- 2 「地域」を選び、決定ボタンを押して地域設定画面を開きます。

- 3 ▲▼で地域を選び、決定ボタンで確定します。

- 4 ◀ で地域設定画面を閉じます。

◆地上スキャン(初期スキャン)

チャンネルリストをいったん削除して、受信可能なチャンネルをスキャンし直します。

- 1 受信設定画面を開きます。
- 2 「地上スキャン」を選び、決定ボタンを押して、地デジスキャン画面を開きます。
- 3 「初期スキャン」を選び、決定ボタンを押すと、チャンネルスキャン自動的に開始され、スキャン進行状況が表示されます。
- 4 スキャン完了後、チャンネルリストが表示されます。

テレビの設定をする つづき

- 5 決定または  を押すと、チャンネルリストの先頭チャンネルの視聴画面が表示されます。

◆再スキャン

現在のチャンネルリストを保持したままで、追加や変更されたチャンネルのみ更新します。

- 1 受信設定画面を開きます。
- 2 「地上スキャン」を選び、決定ボタンを押して、地上スキャン画面を開きます。
- 3 「再スキャン」を選び、決定ボタンを押すと、チャンネルスキャンが自動的に開始されスキャン進行状況が表示されます。
- 4 スキャン完了後、更新したチャンネルリストが表示されます。

- 5 決定または  を押すと、チャンネルリストの先頭チャンネルの視聴画面が表示されます。

※地上波チャンネルが検出されなかった場合は、本設定を実行することはできません。

◆スキャン帯域設定(全帯域)

かんたんセットアップ、初期スキャンや再スキャンを実行する際のスキャン帯域の範囲(UHF または全帯域)を設定します。

- 1 受信設定画面を開きます。
- 2 「地上スキャン」を選び、決定ボタンを押して、地上スキャン画面を開きます。
- 3 「全帯域」を選び、決定ボタンを押すたびに全帯域スキャンがオン/ オフに切り換わります。
(全帯域スキャンがオフの場合、スキャン範囲はUHF 帯域のみになります)
- 4  で地上スキャン画面を閉じます。

◆受信レベル

各放送波の各チャンネルの受信状態(信号、強度、周波数など)を確認することができます。

- 1 受信設定画面を開きます。
- 2 「信号レベル」を選び、決定ボタンを押して、信号レベル画面を開きます。
- 3 放送波やチャンネルを変えると、当該チャンネルの信号強度が表示されます。
- 4  で地上スキャン画面を閉じます。

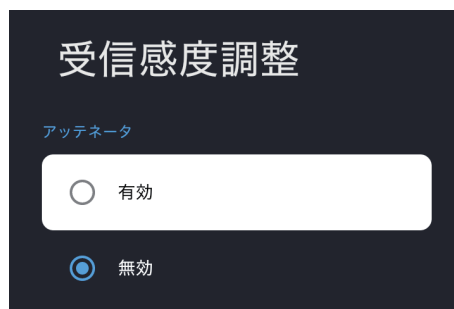
※受信レベルの表示値が55 以下になると、受信しにくくなる傾向があります。

受信感度調整

テレビの電波の強度があまりにも強すぎると、テレビが映りにくくなる可能性があります。この場合、受信感度を弱らせることによって、受信状況にある程度改善することができます。

※電波環境によって、本機能を「有効」にしても受信状況が改善されない場合があります。

- 1  を押し、「設置設定」⇒「受信感度調整」を選び、受信感度調整画面を開きます。



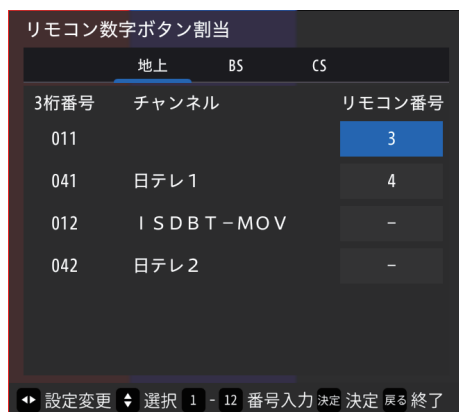
- 2 「有効」または「無効」を選び決定ボタンで設定を変えます。
- 3  で受信感度調整画面を閉じます。

テレビの設定をする つづき

CHリモコンキー設定

好みのチャンネルを **1** ～ **12** に割り当てることができます。

- 1 **設定** を押し、「設置設定」⇒「CHリモコンキー設定」を選び、リモコンの数字ボタン割当画面を開きます。



- 2 **左** **右** で放送波を選び、**上** **下** で変更したいチャンネルを選びます。

- 3 決定ボタンを押して、「リモコン番号欄」を入力可能な状態にしてから **1** ～ **12** を入力します。

- 当該チャンネルに対する変更をやめたい場合、もう1回決定ボタンを押して、入力不可の状態にしてください。
- チャンネル割り当て済同士でリモコン番号を指定した場合、指定前のチャンネルは割り当てから外れます。

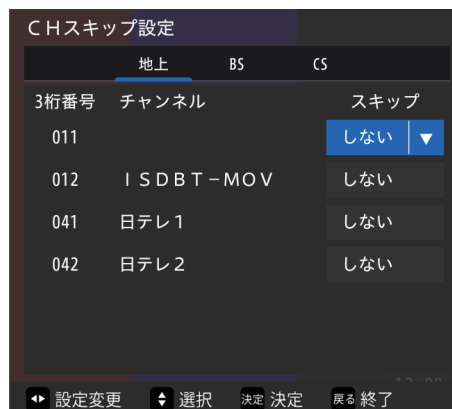
- 4 リモコン番号変更後、チャンネル表示順序は自動的にソートされます。

- 5 **左** でリモコン数字ボタン割当画面を閉じます。

CHスキップ設定

現在放送していない、また見たくないチャンネルに対してスキップが設定できます。スキップ設定されたチャンネルは**上** **下** のチャンネルボタンでチャンネル変更時にスキップされます。

- 1 **設定** を押し、「設置設定」⇒「CHスキップ設定」を選び、CHスキップ設定画面を開きます。



- 2 **左** **右** で放送波を選び、**上** **下** で変更したいチャンネルを選びます。

- 3 決定ボタンを押して、「スキップ欄」を選択可能な状態にしてから**上** **下** で「する/しない」を選んで、決定ボタンで設定を変えます。

- 4 **左** でCHスキップ設定画面を閉じます。

- **上** **下** で順次選局しても、ここで選択した放送局は表示されず、スキップして次の放送局が選局されます。

暗証番号設定

暗証番号を設定することによって放送視聴制限を設定することができます。

◆暗証番号の新規設定

新しい暗証番号を設定します。

※暗証番号を一度も設定したことがない場合、「暗証番号」設定画面を開くたびに暗証番号の新設定が求められます。

- 1 **設定** を押し、「設置設定」⇒「暗証番号設定」を選び、暗証番号入力画面を開きます。



- 2 **10** (0) ～ **9** で暗証番号(4桁)を新規設定します。

テレビの設定をする つづき

3 確認のため、同じ暗証番号を再入力します。(再入力を間違えた場合、最初からやり直してください)

4 正しく設定された場合、暗証番号入力画面が自動的に閉じられ、暗証番号設定画面が表示されます。

◆暗証番号の変更

暗証番号を変更したい場合、次のように操作してください。

1 暗証番号入力画面を開きます。
10(0)～**9**で現在設定されている暗証番号(4桁)を入力します。

2 正しい暗証番号が入力されると、暗証番号設定画面に入ります。(入力を間違えた場合、再入力してください)

3 「暗証番号の変更」を選び、決定ボタンを押して、暗証番号入力画面を開きます。

4 **10**(0)～**9**で古い暗証番号を入力します。
10(0)～**9**で新しい暗証番号を入力します。

5 **10**(0)～**9**で新しい暗証番号を再入力します。(再入力を間違えた場合、手順4からやり直してください)

6 正しく変更された場合、暗証番号入力画面が自動的に閉じられます。

※手順6までの入力途中に を押した場合は入力情報が保存されません。

※入力した数字は、画面には「*」で表示されます。

※ご購入時、本機には暗証番号が設定されていません。

初めて設定する場合は、直接暗証番号を入力して設定します。
※設定した暗証番号は忘れないようにメモに取って保存してください。

※暗証番号を忘れた場合、個人情報をリセットしてから再度暗証番号を設定してください。(55ページを参照してください)

視聴制限設定

デジタル放送では、番組ごとに視聴年齢が設定されている場合があります。視聴年齢制限のある番組を見るには設定が必要です。

●お買い上げ時には、番組の視聴制限は設定されていません。

●暗証番号を設定していない場合は、先に暗証番号を設定してください。

1 **メニュー** を押し、「設置設定」⇒「視聴制限設定」を選び、決定ボタンを押します。



・暗証番号を一度も設定したことがない場合、新しい暗証番号入力画面が表示されます。このとき、「暗証番号設定」⇒「暗証番号の新規設定」の手順に従って暗証番号を設定してください。

・暗証番号が設定済みの場合、暗証番号入力画面が表示されます。

2 **10**(0)～**9**で暗証番号(4桁)を入力します。

3 正しい暗証番号が入力されると、視聴制限設定画面が表示されます。(入力を間違えた場合、再入力してください)

4 決定ボタンを1回押して、視聴制限をスライドスイッチをオンにすると(スイッチの色は灰色から青へ)、制限年齢が選べるようになります。

5 「視聴可能年齢」を選び、決定ボタンを押すと、年齢設定画面が表示されます。

6 ▲▼で年齢を選び、決定ボタンを押します。

7 ◀で視聴制限設定画面を閉じます。

※本機能を有効にした場合、視聴許可年齢制限の設定された番組を受信すると、暗証番号入力画面が表示されます。正しい暗証番号を入力すると、当該番組の視聴制限を解除する事ができます。

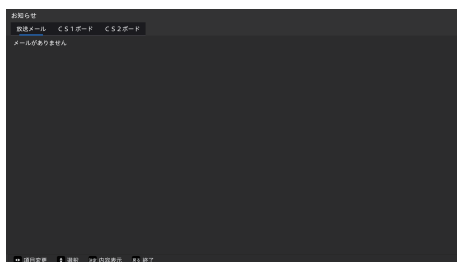
テレビの設定をする つづき

情報

お知らせ

本機や放送局からのお知らせがあったときに内容を確認します。未読のお知らせがあると、チャンネル切換時や画面表示を押したときに画面に「お知らせアイコン」が表示されます。

- 1 **リモコン** を押し、「情報」⇒「お知らせ」を選び、決定ボタンを押します。



- 2 **左右** でお知らせの種類を選び、決定ボタンを押します。

- 3 **上下** で読みたいお知らせのタイトルを選び、決定ボタンを押すと、お知らせ内容が表示されます。

- 4 **戻る** でお知らせ画面を閉じます。

・放送メール

放送局からのお知らせを確認できます。

・CS1ボード/CS2ボード

CS放送の事業者からのメッセージを確認できます。

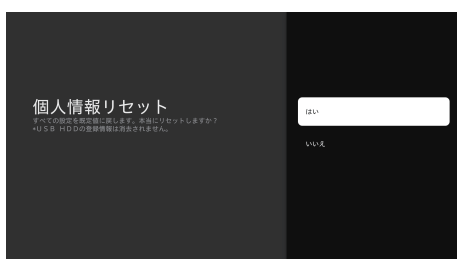
個人情報リセット

リセットすると、設定した項目をお買い上げ時の設定(工場出荷時)に戻します。

※テレビ関連の設定のみ消去されます。

※USBハードディスクの登録情報は消去されません。

- 1 **リモコン** を押し、「情報」⇒「個人情報リセット」を選び、決定ボタンを押して、個人情報リセット画面を開きます。



- 2 **上下** で「はい」または「いいえ」を選択し、決定ボタンを押します。

- 3 初期化設定が終わったら、かんたんセットアップ画面が表示され、初期設定へ移行します。

ソフトウェア情報

本体情報、BCAS情報、ライセンス情報を確認することができます。



- 1 **上下** で項目を選択して、決定ボタンを押して内容を確認します。

マニュアル

本機のマニュアルを確認することができます。

- リモコンのボタン・テレビ放送視聴・録画機能のみのマニュアルとなります。
- アプリケーションのアップデートにより、更新されることがあります。

メディアプレイヤーを使用する

●Mediaアプリを使用して、外部の記憶装置(USBメモリーやUSBハードディスクなど)に保存されている写真の閲覧、音楽の視聴、またはビデオの鑑賞ができます。

メディア再生

1 写真、ビデオ、音楽を含むUSBデバイスをテレビのUSBポートに接続します。

※デジタルテレビ放送画面でUSBメモリーを挿入する場合は、録画ハードディスクの認識になりHDD登録画面が表示されます。登録するとUSBメモリーの内容がすべて削除されますのでご注意ください。

※USBデバイスのボリューム名は半角英数のみ対応しています。



※バージョンアップにより表示画面が異なる場合があります。

2 リモコンの を押します。

3 ▲▼◀▶を押して、「アプリ」⇒「すべて表示」⇒マイアプリ画面の【MEDIA】を選択し、決定ボタンを押すと、メディア再生画面が表示されます。

4 ▲▼を押して、「ビデオ」、「画像」、または「音楽」を選択し、決定ボタンを押します。

- ・ 該当する一覧画面が表示されます。
 - ・ ファイルやフォルダで録画した番組は再生することができません。
 - ・ Mediaアプリで録画した番組は再生することができません。
- 本機に接続して録画したハードディスク上の録画番組を再生するには47ページを参照してください。

◆サポートされているファイル形式

写 真: jpg / jpeg / png / bmp / gif

音 楽: mp3 / AAC / m4a / flac / amr / mp2 / mpge / ogg / AC3 / wav

ビデオ: avi / dat / mpeg / mpe / mpg / vob / mp4 / mov / mkv / ts / tp / trp / m2ts / mts / m4v / f4v / flv / 3gp / webm

※著作権保護によってプロテクトされているファイルは再生できません。

※これらの条件を満たすファイルであっても再生を保証するものではありません。

※ファイルによっては、字幕やチャプターの機能が使えない場合があります。

※すべての文字には対応していません。

本体の設定をする

設定画面

1  を押し、「設定」 を選択すると本機全般の設定をすることができます。

※アップデートにより項目や項目名、機能などが変更されることがあります。

チャンネルと入力

チャンネル

テレビの設定メニュー中の受信設定が表示されます。

外部入力(入力)

外部入力の様々な機能を設定できます。

◆デバイス名の設定

入力切り換え時の画面に表示される機器名を(DVD、ブルーレイなど)を変更できます。

◆外部入力をスキップ

入力切り換え時の画面に表示される外部入力の表示/非表示を設定できます。

◆HDMI制御

外部接続機器との機器連動機能をオン/オフします。

- 「デバイスの自動電源オフ」、「テレビの自動電源オン」の設定は、「HDMI制御」が「オン」に設定されている場合のみ利用できます。

◆デバイスの自動電源オフ

機能をオンにすると、テレビのリモコンを切ると、すべての外部接続機器が自動的に待機モードになります。

◆テレビの自動電源オン

機能をオンにすると、接続機器のリモコンで外部機器(DVDなど)の電源を入れたとき、テレビの電源が自動的にオンになります。

◆CECデバイスリスト

CECデバイスリストを確認することができます。

◆HDMI EDIDバージョン

HDMI EDIDバージョンの設定をします。

- 映像が出ない場合、「EDID 1.4」に変更してください。
- HDR映像を表示する場合「EDID 2.0」または「EDID 2.1」に変更してください。

映像と音声

映像と音声の設定をします。

映像設定

◆映像モード

さまざまな画像条件にあった画質設定をします。

・ビビッド

色とコントラストが強化された設定です。

・標準

落ち着いた雰囲気で見るときに適した設定です。

・スポーツ

スポーツ番組視聴向けの設定です。

・映画

映画視聴向けのモードです。

・ユーザー

ユーザー設定をします。

・省エネ制御

省電力設定です。ご家庭の日常利用向けです。

◆明るさ自動調整

画面の輝度を自動調整する機能をオン/オフします。

- 明るさ自動調整をオンにすると、画面の輝度を調整することができません。

◆映像調整

お好みに合わせて、以下の項目を細かく調整することができます。

・画面の明るさ

画面の輝度レベルを調整できます。

・明るさ

映像の明るさ(ホワイトレベル)を調整できます。

・コントラスト

画像のコントラストを調整できます。

・色の濃さ

画像の彩度を調整できます。

・色合い

画像の色調を調整できます。

・シャープネス

画像の鮮明度を調整できます。

・ガンマ

映像の暗い部分と明るい部分の階調のバランスを調整する。

▲▼で「暗い」「標準」「明るい」を選択します。

・色温度

色温度を調整します。

・ホワイトバランス補正

設定をオンにするとホワイトバランスを調整できます。

・詳細設定

ノイズリダクション機能や色空間などを設定することができます。

・カラーチューナー

有効にすると、各色ごとに発色を調整することができます。

◆リセット

すべての映像設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。

本体の設定をする つづき

画面設定

画面サイズを切り替えたり、画面を消灯したりします。

◆画面モード

視聴している映像の種類に応じて、画面サイズを切り換えることができます。

・16:9

一般的なテレビ画面の比率です。

・4:3

古いテレビ画面の比率です。

・パノラマ

横方向に伸びた画面比率です。

・自動

入力映像に合わせて自動的に画面モードが選択されます。

・ZOOM

映像を拡大して表示します。

・P2P

等倍表示で映像を表示します。

※テレビ番組などのソフトの映像比率と異なるモードを選択すると、本来の映像とは見え方が異なります。
※外部入力の場合に合わせて切り換えてください。

◆ディスプレイオフ

ディスプレイ画面をオフにします。

ディスプレイオフ状態で、再度決定ボタンを押すと、ディスプレイ画面がオンになります。

音声設定

音声設定メニューは、音声出力を最適化するために使用されます。あらゆる放送タイプとあらゆる入力ソースに対して設定できます。

◆ドルビー・アトモス

ドルビー・アトモス機能をオン/オフできます。

●本機能をオンにすると、音声モードなどを設定することができなくなります。

◆音声モード

さまざまな視聴条件に最適化された音質モードを選択します。

・標準

家庭の日常向けの設定です。

・音楽

高音域と低音域を強調した音楽視聴向けの設定です。

・スポーツ

仮想サラウンドと会話を鮮明にしたスポーツ観戦向けの設定です。

・映画

低音域を強調した映画視聴向けの設定です。

◆ドルビー音声モード

ドルビー・アトモス機能をオンにすると設定できます。

・標準

家庭の日常向けの設定です。

・音楽

高音域と低音域を強調した音楽視聴向けの設定です。

・スポーツ

仮想サラウンドと会話を鮮明にしたスポーツ観戦向けの設定です。

・映画

低音域を強調した映画視聴向けの設定です。

◆音声調整

お好みに合わせて、以下の項目を細かく調整することができます。

・バランス

左右のスピーカーに送られる音のレベルを調整できます。

・低音

低音を調整できます。

・高音

高音を調整できます。

・DTS Studio Sound

機能をオンにすると、サラウンドとTruVolumeを設定できます。

・自動音量

自動で音量を調整する機能をオン/オフします。

・スピーカー

スピーカーのオン/オフをします。

・ダイアログエンハンサー

セリフやボーカルの聞こえやすさを調整できます。

◆音声リセット

すべての音声設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。

音声出力設定

デジタルオーディオ出力から出力する音声信号を設定します。お買い上げ時は「PCM」に設定されています。MPEG-2 AACデコーダーやAACデコーダー内蔵アンプをつなぐときは「自動」に設定してください。

オフ / 自動 / ドルビーデジタル / PCM / パススルー / ドルビー・デジタル・プラス

※接続した音声アンプなどの外部接続スピーカー機器がサポートしていないフォーマットがありますので、外部接続機器の取扱説明書を参照の上、操作してください。

本体の設定をする つづき

ネットワークとインターネット設定

- このテレビからインターネットにアクセスするには、インターネットプロバイダと高速ブロードバンドインターネットサービスに別途加入する必要があります。
- 別途用意したワイヤレスネットワーク機器の電源を入れるか、ルーターとテレビの背面にあるLANポートをイーサネットケーブルで接続したら、下記の手順に従ってテレビのネットワーク設定を構築してください。

1 リモコンの  を押します。

2 「設定」⇒「ネットワークとインターネット」の順に選び決定ボタンを押します。

無線ネットワークに接続する

1 ▲▼を押して、「Wi-Fi」を選び、決定ボタンを押して、「オン」を選びます。

2 ▲▼で接続したいネットワークを選び、決定ボタンを押します。

- ・ネットワークにパスワードが設定されている場合は、パスワードを入力するように要求が表示されます。

3 パスワードを要求されたら、▲▼◀▶を押し、画面上のキーボードでパスワードを入力し、決定ボタンを押します。

- ・オンスクリーンキーボードの使用方法の詳細は、28ページを参照してください。
- ・一度接続設定を行うと、パスワードなどは保存されます。次回同じネットワークに接続する際に、パスワードを再入力する必要はありません。

◆新しいネットワークを追加

ネットワーク名を手動で入力して、新しいWi-Fiネットワークを追加できます。

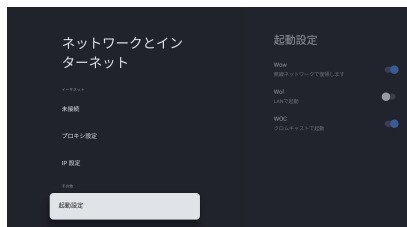
◆常にスキャン

Google の位置情報サービスや他のアプリにネットワークのスキャンを許可するかどうか選択できます。有効にすると、Wi-Fiがオフになっていても、テレビは常にワイヤレスネットワークをスキャンします。

- 保存されたワイヤレスネットワークがオンになると、テレビは自動的にネットワークに接続します。

有線ネットワークに接続する

- 有線ネットワークに接続するようにプロキシとIP設定を手動で校正できます。



1 ▲▼を押して、「プロキシ設定」を選び、決定ボタンを押します。

- ・プロキシ設定画面が表示されます。
- ・「手動」を選び、画面上の指示に従って、手動でプロキシホスト名、プロキシポート、プロキシをバイパスを設定します。
- ・HTTPプロキシを使用しない場合は、「使用しない」を選択してください。

2 ▲▼を押して、「IP設定」を選び、決定ボタンを押します。

- ・IP設定画面が表示されます。
- ・自動的に入力して自動更新する場合は、「DHCP」を選択してください。この場合、IPアドレスとDNSサーバーアドレスはルーターまたは他のアクセスポイントによって自動的に取得されます。
- ・自動的に取得できない場合は、「静的」を選び、画面の指示にしたがって、IPアドレス、ゲートウェイ、ネットワーク プレフィックス長、DNS 1、DNS2を手動で設定してください。

起動設定

起動時に選択されるネットワークを設定します。

・Wow

無線ネットワークで起動します。

・Wol

LAN(有線)で起動します。

・WOC

クロムキャストで起動します。

- ネットワーク設定メモ -

下の表をお問い合わせや製品再設置の際のネットワーク設定のメモとしてご利用ください。

WiFi名 (SSID)	
パスワード	
プロキシ設定	

IP設定

IPアドレス	
ゲートウェイ設定	
ネットワーク プレフィックス長	
DNS1	
DNS2	
フリースペース	

本体の設定をする つづき

ネットワークに関するお知らせ・用語



■IP アドレス設定および DNS 設定について

- テレビに接続されたルーターの DHCP 機能 (IP アドレスを自動的に割り当てる機能) が ON のときは、「IP 設定」は「DHCP」「静的」のどちらでも設定できます。通常は「DHCP」を選択します。
- ルーターの DHCP 機能が OFF の場合は、「IP 設定」は「静的」を選択し、手動で入力します。DNS アドレスはプロバイダーから指定されたものを手動で入力します。(プロバイダーによって設定方法が異なるため、詳細はご利用のプロバイダーへ確認し、契約内容に沿った設定をしてください)

■ネットワークに繋がらないときは

- 接続テストの結果、正しく通信できなかった場合は、以下を確認します。
 - (1) LAN 端子の接続状態と「通信設定」を確認する
 - ・正しく接続・設定されているかご確認ください。(ルーターの設定については、ルーターの取扱説明書をご覧ください)
 - (2) ネットワーク環境の接続確認
 - ・テレビと同一ネットワーク上に接続されたパソコンからインターネットに接続できるか確認します。(ページが正しく表示されない場合は、接続されているパソコンやルーターの設定が正しいか確認します)

■PPPoE 設定について

- テレビでは PPPoE の設定はできません。PPPoE はルーター側に設定してください。(設定にはパソコンが必要です)



■IP アドレス

インターネットに接続する場合に、端末に割り当てられる固有の番号です。形式は、最大3ケタの数字4組を点で区切った形になっています。(例: 111.112.xxx.xxx)

■DNS サーバー

ドメイン名 (xxx.co.jp など) を IP アドレスに置き換える機能を持つサーバーで、テレビでは自動的に取得されます。自動で取得できない場合は、手動で、プロバイダーからの資料で指定された DNS アドレスを「プライマリ」に入力します。二つある場合は、もう一方を「セカンダリ」に入力します (例: 111.112.xxx.xxx)。ご契約のプロバイダーによっては、「ネームサーバー」、「DNS1/DNS2 サーバー」、「ドメインサーバー」などと呼ばれることがあります。

■サブネットマスク

ネットワークを区切るために、端末に割り当てられる IP アドレスの範囲を限定するためのものです。(例: 255.255.xxx.xxx)

■デフォルトゲートウェイ

ネットワーク外のサーバーにアクセスする際に、使用するルーターなどの機器を指定するためのものです。IP アドレスで特定されています。(例: 111.112.xxx.xxx)

■プロキシ

HTTP プロキシサーバーからファイアウォールを越えて通信先のブラウザにデータを高速で送ることができるものです。指定があるときだけ設定してください。(例: proxy.xxx.xxx.xxx)

■MAC アドレス

ネットワーク上に接続されている機器の識別のために、機器ごとに割り当てられる固有の番号です。

本体の設定をする つづき

アカウントとログイン

Google TV のアカウントを追加したり、編集したりできます。

●アップデートにより内容が変更されることがあります。

アカウント設定

設定されたアカウント名を選択すると、アカウントの管理ができます。

◆設定のロック

アカウント設定をロックし、無断で編集できないようにします。

◆サービス

ログイン中の Google アカウントでのおすすめコンテンツに使用するアプリケーションを選びます。

一部のサービスは定期購入アカウントが必要となります。

◆コンテンツの設定

映画や番組を評価し、おすすめコンテンツの表示精度を改善することができます。

◆予告編の自動再生

映画や番組の予告編を自動再生するか設定できます。

◆非表示の購入またはレンタルしたコンテンツ

ライブラリ上で特定のコンテンツを非表示にしたい場合、この項目で設定します。

◆支払いと購入

テレビ上でコンテンツ購入時の認証方法を設定できます。

◆ Google アシスタント

音声操作の有効・無効を切り替えたり、その他の設定を行います。

◆アプリ専用モード

おすすめコンテンツや見たいもののリスト等の機能を非表示にします。

◆削除

テレビからアカウントを削除します。

プライバシー

プライバシーにかかわる設定をします。

必要に応じて設定を変更します。

●アップデートにより内容が変更されることがあります。

◆位置情報

・現在地のステータス

現在地確認の方法を設定します。

・常にスキャン

WIFI無効時でも、Google の位置情報サービスなどを利用しネットワークをスキャンします。

◆使用状況と診断

デバイス・アプリ等の使用状況データや障害レポートを自動送信するか設定します。

◆広告

・広告IDをリセットする

アプリで使用する新しい広告IDが生成されます。

・広告IDを削除する

広告IDを削除し、パーソナライズ化された広告を表示することができなくなります。

◆エンドユーザー使用許諾契約

エンドユーザー使用許諾契約全文が表示されます。

◆Google アシスタント

アカウント設定の「Google アシスタント」と共通です。

◆お支払いとご購入

アカウント設定の「支払いと購入」と共通です。

◆アプリの権限

アプリケーションに割り当てられた権限の確認と設定ができます。

◆特別なアプリアクセス

特別な権限が必要なアプリの確認と設定が出来ます。

◆セキュリティと権限

提供元不明のアプリ (Google Play ストア以外からのアプリケーション) のインストール許可を設定します。

本体の設定をする つづき

アプリ

テレビ内のアプリケーションを表示、設定します。

必要に応じて各アプリケーションごとに項目を設定します。

●アップデートにより内容が変更されることがあります。

◆開く

アプリケーションを使用します。

◆強制停止

アプリケーションを強制的に終了します。終了の結果、停止したもの以外のアプリの動作に影響がある場合があります。

◆使用されているストレージ

アプリケーションで使用されているストレージ容量を表示します。

◆アンインストール

ストアから追加したアプリケーションをアンインストールし、データを削除します。

◆データを削除

アプリケーションのすべてのデータを削除します。

◆キャッシュを削除

アプリケーションが使用しているキャッシュファイルを削除します。

◆デフォルトを削除

デフォルトアプリケーション(標準で使用するアプリ)の設定を削除します。

◆権限

それぞれのアプリケーションに割り当てられた権限を確認します。

・アプリの権限

すべてのアプリケーションに割り当てられた権限の確認と設定ができます。

・特別なアプリアクセス

特別な権限が必要なアプリの確認と設定ができます。

・セキュリティと権限

提供元不明のアプリ(Google Play ストア以外からのアプリケーション)のインストール許可を設定します。



●出荷時にインストール済のアプリやシステムアプリを強制停止したり削除すると動作が不安定になったり、機能の一部がご利用できなくなることがあります。

本体の設定をする つづき

Google システム設定

さまざまな Google TV の設定ができます。

●一部のオプションは最新バージョンに更新されることがあります。改めての通知はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

1 リモコンの  を押します。

2 「設定」  ⇒「システム」の順に選び、決定ボタンを押します。



システム

◆ユーザー補助

字幕、高コントラスト、テキスト、ユーザー補助のショートカットなどを設定します。

◆デバイス情報

システムアップデート、デバイス名リセット、ステータス、法的情報などを確認することができます。

◆日付と時刻

日時を設定します。自動同期するか手動で日付と時刻を設定するか選択できます。24時間形式を設定することもできます。

◆言語

メニュー言語を「English」と「日本語」から選択できます。選択したメニュー言語は音声認識言語としても設定されます。

◆キーボード

スクリーンキーボードの設定をします。

キーボードにシステム言語を使用するか、キーボードに他のアクティブ言語を使用するか選択できます。

◆ストレージ

テレビメモリの表示、総メモリ、キャッシュの占める容量、アプリケーションの占める容量、画像、ビデオ、オーディオなどが占める容量などが表示されます。

◆アンビエントモード

アンビエントモード(背景モード)中に表示するスクリーンセーバーの設定を表示します。

◆電源と省エネ設定

電源オン時の画面や自動スタンバイなど省エネ設定をします。

◆キャスト

キャスト中のメディアを無線ネットワークでつながった他のAndroidスマートフォンで操作できるように設定します。

◆システムサウンド

リモコンのボタンの音を調整します。

◆健康

夜間モードや目の保養などにかかわる設定をします。

◆店舗モード

テレビの視聴環境をホームまたはショップで設定できます。ショップモードの場合、店頭表示用の設定ができます。

◆再起動

テレビを再起動します。

本体の設定をする つづき

設定を初期化する

すべての設定やソフトウェアを工場出荷時の設定に復元します(すべての設定を初期化します)。



- 初期化は、テレビを他の人に引き渡したい場合、またはテレビ破棄する場合にのみ実行してください。
- 初期化すると、このテレビに記録されているすべての個人情報が消去されます。ここでの個人情報とは、双方向データ通信サービスなどで登録した情報や獲得ポイント、Google アカウント、アプリの設定やデータ、ダウンロードしたすべてのデータを指します。
- 録画に使用したUSBハードディスクの登録情報は消去されません。消去したい場合は登録解除(42ページ)を実施してください。
- 過去にこのテレビで行った、双方向のデータ放送で放送局に登録されている情報や、アプリからコンテンツプロバイダに登録された情報などは消去されません。各サービスを通じてそれらを消去してください。(会員登録や契約の解約、解除など)

リセット

- 1 リモコンの を押します。
- 2 「設定」 ⇒「システム」⇒「デバイス情報」⇒「リセット」の順に選び、決定ボタンを押します。
- 3 ▲▼を押して「出荷時設定にリセット」を選択し、決定ボタンを押します。
- 4 ▲▼を押して「すべて消去」を選択し、決定ボタンを押します。

画面の指示に従って操作してください。
この操作後、画面が消えますので「初期設定」画面が表示されるまでテレビの電源を切らないでください。テレビに不具合が発生します。
初期化を中止する場合は「キャンセル」を選択するか、 を押してください。
- 5 テレビは自動的に電源オフになり、再起動後に「Google TV」画面が表示されます。
その後、リモコンから電源をオフにしてください。

ソフトウェアアップデートをする

テレビのソフトウェアを更新する

テレビのソフトウェアはセキュリティ対策や機能追加、修正のため更新されることがあります。

アップデートにはインターネット接続が必要となります。



- ソフトウェアのアップデート中は電源を切ったり、電源コードをコンセントから取り外さないでください。
- ソフトウェアアップデート前に、録画予約や視聴予約と時間が重複していないか確認してください。
- ソフトウェアアップデート中、テレビ底面の電源LEDが点滅することがあります。点滅が終了しアップデートが完了するまでお待ちください。

アップデート確認手順

- 1 リモコンの  を押します。
- 2 「設定」 →「システム」→「デバイス情報」→「システムアップデート」の順に選び、決定ボタンを押します。
- 3 アップデートの確認動作が実行されます。
- 4 確認結果が表示されます。「アップデートをチェック」を選択すると、再度ソフトウェアのアップデートがあるか確認動作を実行します。
- 5 ダウンロード可能なデータがある場合は、画面の指示に従ってダウンロードします。
- 6 ダウンロード完了後、画面の指示に従ってアップデートします。
- 7 「システムの更新準備が完了」と表示され「今すぐ再起動」を選択すると再起動が始まり、システム更新作業が進みます。作業中は電源LEDが点滅します。
- 8 テレビの再起動が完了し、通常の画面が表示されて更新が完了します。

主な仕様

この製品は日本国内専用です。外国では電源電圧、放送方式が異なるため使用できません。

This TV is designed only for use in japan and cannot be used in any other countries.

画面サイズ	32V型
アスペクト比	16:9
液晶パネル方式	VA方式
画素数(水平×垂直)	1366 × 768
最大表示色数	約1677万色
輝度	230cd/m ²
コントラスト比	3000:1
応答速度	8.5ms(GtoG)
バックライト搭載方式	直下型LEDバックライト
視野角	左右178°/上下178°
スピーカー	10W+10W
無線LAN	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac 2.4GHz/5GHz 2T2R
Bluetooth	Ver5.1
チューナー	地上デジタル×2 BS・110度CSデジタル×2
受信チャンネル	VHF(1～12ch)、UHF(13～62ch)、CATV(C13～C63) BS Digital + CS Digital:1032～2071MHz
入力端子	地上デジタル用 F型端子(75Ω)×1 CS/BSデジタル用F型端子(75Ω)×1 コンポジットビデオ入力(3.5mm4極端子 × 1) HDMI × 2 LAN端子 × 1 USB2.0端子 × 2 B-CASカードソケット (mini B-CASカード用) × 1
出力端子	音声光デジタル出力 (S/PDIF出力端子) × 1 ヘッドホン用3.5mm音声出力端子 × 1
外形寸法(幅×高さ×奥行)	720 × 466 × 178(mm) ※スタンド含む
重量	約3.6kg(本体のみ)
VESAマウントインタフェース	200×200(mm) ねじ M4×10(mm)
動作温度範囲	0℃～40℃
動作湿度範囲	20%～80%(結露なきこと)
保管温度範囲	0℃～45℃
保管湿度範囲	20%～80%(結露なきこと)
電源	AC100V (50Hz/60Hz)
省エネ法 区分	a
定格消費電力(待機時)	60W(0.5W)
年間消費電力量	59kWh/年
保証期間	1年間

故障かな？と思ったら

次のような場合は故障でないことがあります。修理をご依頼になる前にもう一度ご確認ください。

こんな場合は故障ではありません

- ・画面上に赤や青、緑の点(輝点)が消えなかったり、黒い点がある
液晶画面は非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素数がありますが、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。
- ・キャビネットから「ビシッ」というきしみ音がする
部屋の温度変化でキャビネットが伸縮する時に発生する音です。画面や音声などに異常がなければ心配ありません。
- ・本機の内部から「カチッ」という音がする
本機は電源が「スタンバイ」の時に番組情報取得などの動作をします。この時、内部から「カチッ」という音が聞こえる事があります。



シャットダウンなどで主電源をオフにした時の注意事項

- 電源ボタンを長押ししてのシャットダウンや高速起動設定をオフにして電源を切った場合、停電や電源コード脱落の後などの場合、バックグラウンドでの動作が停止し、電源をオンにするまで以下のような一部の機能が動作しません。
 - ・番組表の自動取得
 - ・予約機能の実行や電源オフ前に行われていた録画の再開
 - ・その他アプリケーションのバックグラウンド処理など

全般

症状	原因や対処のしかた
電源が入らない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ⇒電源コードの接続を確認してください。 ●リモコンの電池が切れていませんか？ ⇒電池を交換してください。
リモコン操作ができない	●リモコンを受光部に向けていますか？ ●お部屋の蛍光灯の強い光がリモコン受光部にあたっていませんか？ ⇒リモコン受光部に強い光を当てないでください。 ●乾電池が消耗していませんか？ ⇒新しい乾電池に交換してみてください。 ●乾電池の極性(+-)が逆になっていませんか？ ⇒正しく入れ直してください。 ●テレビ本体の電源ボタンでオフにしていますか？ ⇒テレビ本体の電源ボタンをオンにしてください。
突然電源が切れた	●スリープタイマーを設定していませんか？ ⇒スリープタイマーの設定を確認してください。
テレビが再起動を繰り返す	●B-CASカードを誤った向きで挿していませんか？ ⇒正しい向き(端子がある面を画面側に向け、切り欠きのある側から)で挿入してください。

故障かな？と思ったらっづき

映像

症状	原因や対処のしかた
映像が出ない AV映像が出ない	●アンテナは正しくつながっていますか？ ⇒アンテナの接続を確認してください。 ●輝度は正しく調整されていますか？ ⇒画面の輝度の調整をし直してください。 ●画面オフ機能を使用していませんか？（一部のアプリケーションに画面のオフ機能があります） ⇒決定ボタンなどで画面が戻ります。詳細は各アプリケーションの説明をご確認ください。 ●外部機器と正しく接続されていますか？ ⇒外部機器の接続と電源を確認してください。
映像が出ない(HDMI)	●HDMI EDID設定は正しく設定されていますか？ ⇒HDMI EDIDバージョンを1.4に変更してください。HDR映像を表示する場合、バージョンを2.0または2.1に変更してください。
映像も音声も出ない	●電源プラグはコンセントから抜けていませんか？ ⇒電源コードの接続を確認してください。 ●電源は入っていますか？ ⇒電源を入れてください。 ●テレビモード以外の入力モードになっていませんか？ ⇒テレビモードに設定してください。
映像も音声もノイズしか出ない	●アンテナケーブルが正しく接続されていますか？
映像と音声が出なくなる、または時々出なくなる 映像が静止する、または時々静止する	●アンテナの向きが風や振動によって変わっていませんか？ ⇒アンテナを調整してください。 ●アンテナ線が劣化していませんか？ ⇒コネクタの芯線が折れていたり、曲がっていたり、短くなっていないか確認してください。 ●アンテナへの着雪、雨、雷雨などによる電波の減衰や強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。雷雨や豪雨の中では、受信電波が弱くなり、また雪がアンテナに積もると受信状態が悪くなるため、一時的に映像や音声止まったり、ひどいときにはまったく受信できなくなったりすることがあります。天候の回復を待ってください。 ●ブースターを使用している場合は、ブースターに電源が入っているか確認してください。 ●分配器（分波器、混合器など）を使用している場合、接続経路や接続状態が適切か確認してください。 ●アンテナレベルが高い（100に近い）状態で乱れている場合、信号が強すぎる場合があります。アッテネーターを使用してください。
映りが悪い	●アンテナケーブルが正しく接続されていますか？ ●電波状態が悪いことが考えられます。
色合いが悪い、色が薄い	●色の濃さ、色合いは正しく調整されていますか？
画面が暗い	●明るさは正しく調整されていますか？ ⇒画面の輝度を調整し直してください。
接続した機器の映像が出ない	●外部機器は正しく接続されていますか？ ⇒外部機器の接続と電源を確認してください。 ●入力切替は合っていますか？ ⇒リモコンまたは本体の多機能電源ボタンの入力切替操作で入力を切り換えてください。

音声

症状	原因や対処のしかた
音が出ない	●音量が最小になっていませんか？ ●「消音」状態になっていませんか？ ●イヤホンが接続されていませんか？ ●接続ケーブルやAVアンプは正しく接続されていますか？ ●AVアンプが非対応の音声を使用していませんか？ ⇒光デジタル接続またはHDMI ARC接続を使用している場合、デジタルオーディオ出力設定を「PCM」に変更してください。

故障かな？と思ったらっづき

録画

症状	原因や対処のしかた
HDDが認識されない	●HDDが正しく接続されていますか？ ⇒USBハブを経由した場合は対応できません。 ●HDDが本機に登録されていますか？ ⇒HDDを本機に登録してください。 ●他のテレビやパソコンで使われていたHDDを使用するときはあらかじめパソコンで初期化してください。 ●HDDが複数のパーティションに分かれていませんか？ ⇒パソコンでパーティションを1つにまとめて初期化してから接続してください。
録画できない	●HDDの電源は入っていますか？ ⇒USB HDDを使用する際はセルフパワー方式(HDDに専用ACアダプタを使用する方式)のものを使用してください。 ⇒電源オンが必要なHDDの場合は、電源をオンにしてください。 ●HDDの空き容量が不足していませんか？ ⇒不要な番組を削除してください。 ●録画できない映像ではありませんか？ ⇒コピー禁止の番組や独立データ放送、外部入力からの映像、音声は録画できません。 ●2番組同時録画には対応していません。 ●予約している時間に本体の主電源は入っていますか？ ⇒高速起動設定をオンにしてください。 ⇒本体の電源を入れるか、スタンバイ状態にしてください。 ⇒停電後や電源ケーブルを取り外した後は、再度電源を入れてください。 ●放送開始時刻が変更されていませんか？ ⇒予約番組の放送時間が変更またはキャンセルされた場合、録画されない可能性があります。サブメニューの「お知らせ」で内容を確認してください。
録画した番組が再生できない	●本機で録画した番組は、本機以外でご覧になれません。

デジタル放送

症状	原因や対処のしかた
地上デジタル放送が受信できない	●miniB-CASカードは正しく挿入されていますか？ ⇒挿入方向を確認して、カチッと音がするまで挿入してください。 ●地上デジタル放送用アンテナは正しく接続されていますか？
BS/110度CSデジタル放送が受信できない	●付属のmini B-CASカードを挿入しましたか？ ⇒他のテレビに付属のmini B-CASカードをお使いの場合は、BS/110度CSデジタル放送が受信できないことがあります。必ず本製品に付属するmini B-CASカードをお使い下さい。 ●BS/110度CS放送用アンテナに電源を供給していますか？ ⇒本機から電源を供給する場合はアンテナ線や分配器が対応していることを確認してから「BS/CSアンテナ電源供給設定」をオンにしてください。
110度CSデジタル放送が受信できない	●110度CSデジタル放送に対応したアンテナやケーブルをお使いください。
引っ越ししたら、地上デジタル放送が受信できなくなった	●サブメニューを押し、テレビ設定の「設置設定」→「地上スキャン」をやり直してください。
番組表が表示されない 表示されるチャンネルが少ない	●お買い上げ時または長時間電源を切った状態の後は、番組表の表示に時間が掛かることがあります。しばらく視聴していると表示されます。

ネットワーク

症状	原因や対処のしかた
ネットワークに繋がらない	●ルーターや接続機器の設定は正しいですか？ →ネットワーク機器の設定を確認してください。詳細はネットワーク設置者または管理者、ネットワークプロバイダにご確認ください。 ●有線ネットワークと無線ネットワークは同時に利用できません。 →無線ネットワーク利用をする場合はLANケーブルを取り外してください。

故障かな？と思ったらっづき

症状	原因や対処のしかた
ネットワークや動画の読み込みが遅い	●同時に複数の機器でネットワークを使用していませんか。 ⇒同時利用を減らしたり、使う時間帯を変更してください。 ●ルーターや接続機器の設定は正しいですか？ ●無線ネットワークの電波が干渉していませんか。 ⇒2.4GHz帯の無線LANをご利用の場合、5GHz帯に変更することで干渉が軽減されることがあります。 ●ご利用のネットワークサービスは十分高速ですか。 ⇒各コンテンツプロバイダの推奨速度をご確認ください。 ⇒通信容量制限のあるネットワークをご利用の際は制限に抵触していないかご確認ください。

アカウント登録

症状	原因や対処のしかた
新規アカウント登録の仕方がわからない	●新規アカウントの登録については、各コンテンツプロバイダへお問い合わせください。
作成済のアカウント登録が上手く行かない	●使用したいアカウントのIDとパスワードが正しいか確認してください。 ●ネットワーク不調の場合、時間を置いてから再度登録してください。 ●Googleアカウント登録時、スマートフォン側のアプリケーションが強制終了した場合、お手数ですがテレビを再起動してもう一度登録してください。 ●各コンテンツプロバイダへお問い合わせください。
アカウントの削除の仕方がわからない	●各コンテンツプロバイダへお問い合わせください。

アプリケーション利用

症状	原因や対処のしかた
動作が遅い、動かない	●長時間利用後に動作が遅い場合、テレビを再起動してメモリーを解放してください。 ●負荷の低い(軽量な)アプリケーションに変更してください。 ●各アプリケーションプロバイダへお問い合わせください。
本体メモリーがアプリケーションでいっぱいになった	●アプリケーションを削除するか、入手したコンテンツを外部メモリーへ移動してください。
アプリケーションの使い方がわからない	●各アプリケーション付属の説明および画面表示をご確認ください。 ●各アプリケーションプロバイダへお問い合わせください。

機器接続

症状	原因や対処のしかた
機器が接続できない (USB機器)	●USBポートの電力仕様(5V 500mA)を超えた機器を接続していませんか。 ⇒仕様値以下の機器を接続してください。 ●本製品にドライバ(動作させるためのソフトウェア)が搭載されていないものを繋いでいませんか。 ⇒接続機器のメーカーへご確認ください。また、接続機器の動作保証はしておりません。
機器が接続できない (Bluetooth)	●対応していないプロファイルを使用したBluetooth機器を繋いでいませんか。 ⇒対応プロファイル(P.29)をご確認ください。 ●2.4GHz帯を利用する無線機器を多く使用していませんか。 ⇒無線ネットワークを5GHz帯に変更したり、同時利用する機器を減らしてください。
Chromecast機能ができない	●ご利用のスマートフォンにGoogle Homeアプリはインストールされていますか。

よくある問い合わせ(FAQ)

Q.画面の手入れをしたいのですが、どのようにすればいいですか。

A. 汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。化学ぞうきん、ベンジンやシンナーなどの溶剤、強力な洗剤は使用しないでください。

Q.液晶テレビはリサイクル対象ですか。

A. 2009年4月1日から液晶テレビが家電リサイクル法の対象品目として追加されました。電器店や自治体、リサイクルショップへ「製造業者等名コード:752」、「品目コード:52」とお申し付けの上、処分を依頼してください。

Q.リモコンでテレビの電源が入りません。

A. 待機表示ランプ(赤)が点灯していない場合は、電源プラグがコンセントに正しく差し込まれているかを確認の上、テレビの電源ボタンを押して電源を入れてください。待機表示ランプ(赤)が点灯しているのにリモコンでテレビの電源が入らない場合は、リモコンの電池(単4形アルカリ乾電池2本)を新品に交換してください。

Q.電源を入れた状態でテレビの背面をふき掃除すると、電源が切れたり、画面表示が消えたりします。

A. 電源を入れた状態でテレビの背面をふき掃除すると、クリーニングクロスなどの材質によっては静電気が生じ、テレビ内部の電気回路に影響を与え、自動的にテレビの電源が一度切れて再度電源が入ったり、画面表示が一度消えて再度画面が表示したりすることがありますが、テレビを正常な状態に保つための動作となりますので、異常ではありません。なお、頻度によっては、故障を引き起こす可能性がありますので、お手入れの際は、念のために電源プラグをコンセントから抜いてください。

Q.アンテナ線(同軸ケーブル)が同梱されていません。

A. 壁などにあるアンテナ端子の形状やテレビまでの距離に合わせて、別途購入してください。

Q.B-CASカードは何に使用するのですか。

A. デジタル放送を視聴するために、付属するminiB-CASカードをテレビのminiB-CASスロット差し込む必要があります。なお、miniB-CASカードを紛失したり破損した場合は、株式会社ビーエス・コンディショナル アクセシテムズ(0570-000-261)へお問い合わせください。

Q.地上デジタル放送が正常に受信できません。

A.● アンテナレベルが推奨値以上にならない場合や特定のチャンネルが受信できない場合、映像が乱れる場合は、アンテナ信号が弱い可能性があります。

- ・ 老朽化や劣化などによってアンテナやアンテナ線が使用できない状態になっていないか、確認してください。
- ・ アンテナの向きを確認してください。
- ・ テレビに接続するアンテナ線のF型コネクターの芯線が折れていたり、曲がっていたり、短くないか、確認してください。

※ワンタッチコネクターを使用している場合は接触不良が発生しやすいため、F型コネクターの使用を推奨します。

- ・ ブースターを使用している場合、ブースターに電源が入っているか、確認してください。
- ・ 分配器(混合器、分岐器など)を使用している場合、接続経路に誤りがないか、接続状態が適切か、確認してください。

※アンテナからテレビまでの途中にレコーダーなどが接続されていると、減衰によってアンテナ信号が弱まる場合があります。

- 中継局の近くなどで、アンテナレベルが推奨値以上になっているものの、ブロックノイズや映像の乱れが生じる場合は、アンテナ信号が強い可能性があります。

- ・ 減衰器(アッテネーター)を接続し、受信レベルを下げてください。

Q.BS/110度CSデジタル放送が正常に受信できません。

A.● アンテナレベルが推奨値以上にならない場合や特定のチャンネルが受信できない場合、映像が乱れる場合は、アンテナ信号が弱い可能性があります。

- ・ 老朽化や劣化などによってアンテナやアンテナ線が使用できない状態になっていないか、確認してください。
- ・ アンテナの向きを確認してください。
- ・ テレビに接続するアンテナ線のF型コネクターの芯線が折れていたり、曲がっていたり、短くないか、確認してください。

※ワンタッチコネクターを使用している場合は接触不良が発生しやすいため、F型コネクターの使用を推奨します。

- ・ ブースターを使用している場合、ブースターに電源が入っているか、確認してください。
- ・ 分配器(混合器、分岐器など)を使用している場合、接続経路に誤りがないか、接続状態が適切か、確認してください。
- ・ アンテナやアンテナ線、分配器(混合器、分岐器など)、ブースターなどがBS/110度CSデジタル放送に対応しているか、確認してください。

- ・ BS/110CSアンテナが必要とする電源を供給しているか、確認してください。

- ・ 視聴可能な契約を締結しているか、確認してください。
- ※荒天やアンテナへの積雪などによって、一時的にアンテナ信号が弱まる場合があります。

※アンテナからテレビまでの途中にレコーダーなどが接続されていると、減衰によってアンテナ信号が弱まる場合があります。

よくある問い合わせ(FAQ)っづき

Q.CATVに加入していますが、地上デジタル放送は受信できますか。

A. 契約を締結しているCATV会社がパススルー方式で地上デジタル方法を送信している場合、受信可能です。

Q.VHF放送が受信できない。

A. 契約を締結しているCATV会社が周波数変換パススルー方式で地上波デジタル放送をVHF帯で送信している場合、受信可能です。
RF変調機などのアナログ信号には対応していません。

Q.夜間など自動的にUSBハードディスクの電源が入ります。

A. 番組表取得などのために、断続的にテレビ内部に通電されるため、連動してUSBハードディスクの電源が入る場合があります。

Q.USBハブを使用してUSBハードディスクを接続できますか。

A. USBハブを使用することはできません。

Q.USBハードディスクに録画した番組を、他のテレビやパソコンで再生することはできますか。

A. 録画した番組は専用のフォーマットで管理されているため、他のテレビやパソコンで再生することはできません。
※他のテレビやパソコンとUSBハードディスクを共用しないでください

Q.電源が突然切れます。

A. ・電源プラグがコンセントに確実に差し込まれているか、確認してください。
・「スリープタイマー」を設定している場合、「オフタイマー」を「Off」にしてください。

Q.音声が出ません。

A. ・「音量」が低くなっていたり、「消音」になっていないか、確認してください。
・メニューから「スピーカー」を「オフ」に設定している場合はテレビのスピーカーから音が出ないため、「オン」に変更しテレビのスピーカーから音声出力されるかご確認ください。
・接続した機器かのスピーカーから音声出力されない場合は、機器を接続しなおし、「音声出力」設定や「外部入力」設定をご確認ください。

Q.番組表に番組が表示されません。

A. 「主電源を切った状態」や「番組表の自動更新が行われていなかった場合」には、番組表に番組が表示されません。
テレビを視聴したまましばらくお待ちください。

Q.チャンネルの切り替えに時間がかかる。

A. まれにアンテナ信号の処理に時間がかかり、チャンネルの切り替えに時間がかかる場合があります。

Q.録画したはずの番組が録画されていない。

A. ・USBハードディスクの電源が入っていなかった場合やUSBハードディスクの空き容量がなかった場合、録画できません。
・番組情報が取得できなかった場合や放送開始時間が変更された場合、録画できません。

Q.USBハードディスクが認識されない。

A. テレビのUSB(録画用)端子にUSBハードディスクが正しく接続されているか、ご確認ください。
※「登録」可能なUSBハードディスクは1台あたり8TBまで、最大8台となります。

Q.画面上、いつも点灯している点やまったく点灯しない点があります。

A. 液晶パネルは精密な技術によって製造しているため、問題のない画素が99.99%以上を占めるものではありませんが、ごくわずかに点灯しない画素やいつも点灯する画素があります。故障ではありません。

Q.バスパワーのHDDやSSDを接続して録画可能か

A. バスパワーでSSDやHDDを動作させる場合、十分な電力が供給できず、録画を失敗する可能性があります。
必ずセルフパワーのHDDをご利用ください。

Q.同時に録画できる番組数はいくつですか

A. 同じ時間に録画できる番組は、1番組のみです。

Q.壁掛け金具や、壁よせスタンドに取り付けたい

A. TV背面にVESA200×200 (20cm × 20cm) のネジ穴がありますので、こちらをご利用ください。
具体的な取付方法は、スタンドや、壁掛け業者とご相談ください。

Q.テレビの起動が遅い

A. 「高速起動」設定を「オン」になっているか確認してください。

故障について

故障については、下記のサポート窓口へご相談ください。

サポート窓口	テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-6479-7450
受付時間	10:00 ～ 18:00(365日受付)
FAX	03-5421-2266 (24 時間受付)
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル 5 階
ホームページ	https://www.green-house.co.jp/

- ・故障やご使用上のご質問は、サポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」やFAX でお問い合わせください。
- ・お問い合わせの前に、取扱説明書や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- ・サポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

付属品のお買い求めは『グリーンハウス ストア』をご確認ください。

グリーンハウス ストア ホームページ

<https://www.greenhouse-store.jp/>

お買い替えや廃棄をされる場合は、電器店やリサイクルショップ、自治体へリサイクルをご依頼ください。
リサイクルをご依頼の際は、製造業者等コード：**752**、品目コード：**52** とお伝えください。

- ・本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
- ・本製品は、日本国外では使用できません。
- ・本製品を日本国外で使用するることによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・This product can not be used outside Japan.
- ・We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。

※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。

サポート窓口

テクニカルサポート

受付時間 10:00 ~ 18:00 (365日受付)

テクニカルサポートダイヤル

03-6479-7450

FAX 03-5421-2266 (24時間受付)

故障やご使用上のご質問はテクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」やFAX でお問い合わせください。

グリーンハウスホームページ

<https://www.green-house.co.jp/>

GREEN HOUSE

株式会社グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5F

<https://www.green-house.co.jp>